大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可　昭和十一年七月二十五日　新京日日新聞　（土曜日）　第四千八百四十六號　（一）

新京日日新聞
夕刊
七月二十四日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話（編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三二〇〇）
發行人 十河榮 編輯人 松本忠男 印刷人 水越内之介

役畜不足を補ふ爲 準特殊會社を設立
滿洲國、滿鐵が主体となり 恒久的對策具体化

滿洲に於る役畜の不足は漸く本格的産業開發就中農産開發の緒に就いた今日

更に 又日本農業移民の大量入植が明年度より實施され役畜を多量に要する秋に當り重大問題化するに至つた、即ち農耕に使役する馬、牛、騾、驢等の需要は北滿の農地開發の進展に伴ひ益々増加の一途を辿るのであるが之等役畜の補給は僅かに興安四省を主とする放牧畜の轉用と内蒙方面より二、三萬頭計五、六萬頭に過ぎず之に對し役畜需要方面に於ては目下役畜使用數は牛百卅六萬頭、馬百八十萬頭、騾五十三萬頭、驢七十八萬頭、計四百四十七萬頭其内農耕に使役中のもの牛六十八萬頭、馬百廿六萬頭、騾卅三萬三千頭、驢十五萬頭、計二百卅二萬三千頭と推定され其耕地面積は約一千二百萬町歩であるから日本農業移民始め滿洲國人による今後の開拓地を一千萬町歩と推定する時は此處卅ヶ年内外に二百萬頭以上の役畜を

必要 とする狀態である、右の狀況に鑑み役畜の需要は都會地に於る交通運搬用畜及び軍用馬補給と併せて現下の補給能力を以てしては燒石に水の感ある拂底振りを示してゐる、よつて滿洲國及び日本現地當局としては役畜補給につき速急に對策を講ずる要ありとし先般來滿洲國側實業、蒙政、軍政各部、日本側關東軍、滿鐵等關係機關參集協議を重ねてゐるが、その結果應急對策として役畜補給の合理化を圖り目下興安四省に

死藏 せる放牧畜の轉用、内蒙産畜の輸入を促進する方針の下に之が管掌機關として滿洲國、滿鐵が主體となつて準特殊會社の設立案が近く具體化する事となつた

一方役畜増補の恒久對策としては

一、牝畜の保護並に民間種畜の奬勵
二、種畜場の増設
三、畜疫の防止並に施設の増設
四、其の他役畜代用として出來る限り農耕等にも機械使用を奬勵する

等が考へられて居る、而して右恒久對策については曩に日滿兩關係當局者を網羅して組織された日滿聯合畜産委員會に於て根本方針が研究される事となつて居る

滿洲移民案 特別委員附託
きのふの拓殖委員會で

【東京國通】拓務省では廿三日午前拓相官邸に海外拓殖委員會を開き永田會長外各委員出席、會長より次の如き諮問第三號第四號の説明あり、之に基き委員より種々意見の開陳あり、結局特別委員に附託することとなつた

▲諮問第三號 海外移住組合聯合會現狀のまゝ推移せば數年ならずして事業完了に至るべきも斯の如き事業は之を恒久化し聯合會をして國民の海外發展上有力なる機關たらしむべきものと考ふるも之に對する意見如何

▲諮問第四號 現下内外の諸情勢に鑑み滿洲移民の大量送出しを行はんとす之に對する意見如何

▲説明 日滿兩國間の不可分關係を實質的に强化せしめ國防並に治安の確立安定を期し滿洲國に於る産業の開發並に文化の向上を促進するが爲には速かに滿洲國に於る邦人の人口増加を圖るの緊切なるものあるのみならず現下帝國社會不安の根源たる人口の重壓を緩和し國民生活の安定を期せんが爲には過剩人口を海外に移住せしむること最も緊要なり、從つて優良なる多數邦人の滿洲移住を圖るはたゞに滿洲國の健全なる發達の促進上必要なるのみならず我國各種社會問題の解決に資し日滿同昌共榮の理想を顯現する最良の方途なり、而して曩に第一期計畫として農業集團移民十萬戸の送出の答申ありたるも爰上の理由により更にその計畫を擴大するのみならず、農業自由移民及び其他の自由移民に就ても計畫を樹立するの必要を認む、よつて本案を提出す

送出戸數二十ヶ年百萬戸とす

移民の種類
一、農業集團移民
二、農業自由移民
三、その他の自由移民

移民の助成－農業集團移民に對しては渡航費及所要資金の一部として一戸當り概ね一千圓、自由移民に對しては概ね五百圓の補助をなすものとす、其他の自由移民に對しては渡航費として一戸當り概ね二百圓を補助するものとす

日濠通商交渉 愈よ再開に決定
現存の基礎において

【メルボルン廿三日發國通】シドニー駐在村井總領事は二十日濠洲通商條約大臣ガレット氏に對しライオンズ首相の提言に答へて

帝國政府は現存の基礎に於て新通商條約締結交渉を再開する用意ある

旨回答した結果濠洲政府は日濠通商交渉再開に決定、ライオンズ首相は二十三日右交渉を直ちに開始する旨發表した

外務省の見解

【東京國通】日濠通商交渉再開決定の報は廿三日村井シドニー總領事より外務省に正式報告が

到着 したが、我方としては曩に濠洲側が關税引上げ及び輸入許可制を撤廢すれば我方の通商擁護法發動も中止すべく又事前の策としては現存の基礎に於ても濠洲側に誠意さへあるならば交渉再開に應ずる用意ある旨の態度を決定、先方の出様を注視してゐたので今回現存の基礎に於て交渉を再開する事となつた以上は濠洲側の關税引上げ、輸入許可制並に我國の通商擁護法による輸入制限は總て現狀の儘飽くまで既定方針に從ひ本來の通商交渉條約の成立に向つて萬全の努力を傾ける意向で、今回俄かに交渉再開の運びに至つたのは多分に濠洲政府の政治的事情も加味されてゐると見られるので今後再交渉が

圓滑 に進行し得るや否やは一に濠洲側の誠意如何にかゝつてゐると見てゐる

大田駐ソ大使 來月十三日歸朝

【敦賀國通】二十三日朝敦賀入りの歐亞連絡船サイベリア號で歸朝した駐ソ帝國大使館附海軍武官中灘中佐の談によれば大田大使は八月十日ウラヂオ發十三日敦賀着連絡船にて歸朝の豫定であると

戰時保險料割増料 又引上げに決定
スペイン革命勃發で

【東京國通】市内有力海上保險會社への入電に依ればロンドン海保市場ではスペイン革命關係地方向け積荷に對しては普通戰時保險割増料現行百圓につき二錢五厘を適用せず特別の割増料を課する事に決定した由である、我國の海上保險會社の一日會では過般戰爭保險に關する協定事項全部を廢止原則として戰時保險に對する割増料は隨時隨時に協定するものゝ他はウオーター・ボン・ベース最低一錢、ウエーハウス・ツウ・ウエーハウス・ベース最低二錢、特別協定率として地中海に出入又は通過する場合二錢五厘と協定し實質上戰爭保險割増料の全面的引下を行つたばかりであるが今度スペイン革命の勃發により更に又之等の戰時割増保險料を引上げる事に方針を決定近く一日會の議に上す筈である

パリ大使會議 突如延期さる
歐洲政局動搖の爲

【東京國通】有田外相はモントルー海峽會議の終了を俟つて直ちにパリに歐洲大使會議を召集し動亂前夜の歐洲對策に就き篤と現地の意見を取纏めしむる方針を決定し既に各國駐箚大使に對しパリ參集方を訓令して置いたが、其後スペイン革命の勃發を契機として西歐の事態が極度に逼迫した上獨墺協定、ダンチヒ自由市獨立運動に刺戟された結果ロカルノ會議開催に對する英佛間の意見が如何にしても合致せず、會議流産の報道が行はれ中歐の政局動搖依然たるものある現狀に於ては各國駐箚大使も一瞬と雖も任地を離れることを許さゞる旨廿三日各大使より夫々外務省に公電が到着した、仍つて有田外相はパリ大使會議開催の時期を繰下げて八月下旬若くは九月上旬として歐洲一般の政情が一應の鎭靜を見たる後改めて開催するに決し、折返し

當分任國にあり任國内外の一般情勢に就き偵察の手を緩むなかれ

との重要訓令を發した

スペイン革命軍 首都に迫る

【サラゴス廿二日發國通】革命軍は既に北部諸州を席捲したが更にイルンを死守する政府軍を攻撃し、且サンセバスチアン市の奪回を企圖して居る、前線からの報道によれば革命軍の主力五萬は政府軍、民國軍十五萬を粉碎し漸々首都マドリツドに肉迫しつゝあり今や首都を去る卅五哩の地點に到達した

前進部隊は總司令フランコ將軍麾下の南軍三萬、北軍七萬五千の王黨並にカトリツク黨員よりなつて居るが、革命軍は現在全國の正規軍の半數並に土民軍全部を指揮下に收め且つ工兵隊も大半革命軍に歸順して居る

米國、西海岸に
常置艦隊を復活せん

【ワシントン廿二日發國通】米國政府は一九二九年巡洋艦ローレー號及びデトロイト號を撤收して以來大西洋上には獨立の艦隊を常置せず海軍の全力を舉げて太平洋に集中して居るが、最近歐洲情勢が混沌として不安增大の傾向あるに鑑み再度歐洲水面に常置艦隊を復活一九二八年以前の現狀に復歸する意圖と見られる既に今時スペイン内亂に當つては政府は急遽練習艦隊所屬の主力艦オクラホマ號及び甲級巡洋艦クイアシイ號に對しジブラルタル港へ急行する樣命令したが國務長官コーデル・ハル氏は二十二日午後新聞記者團との定例會見に於て右兩艦の廻航及び歐洲常設艦隊復活に就き左の如く述べた

現在の樣に歐洲の情勢が惡化しては米國政府が歐洲水面に艦隊を常置して居ないのは誠に不都合である、未だ具體的に考慮するまでに至つて居ないが當局も艦隊を常置しない結果發生する諸問題を不問に附して居る譯ではない、結局歐洲艦隊を復活し地中海と歐洲方面に艦隊を派遣する必要にせまられるかも知れない

松岡總裁 昨日東京發歸任

【東京國通】松岡滿鐵總裁は株主總會出席後燃料國策問題を始め滿鐵關係重要諸懸案に就き政府、陸海軍當局及び財界有力筋と鋭意折衝中であつたが大體打合せを了したので廿三日午前九時東京驛發西下歸任の途に就いたが、途中大阪に立寄り廿六日神戸出帆の扶桑丸で歸任の筈

特産中央會 副理事長増員

特産中央會定例總會は二十四日午前十時から日滿軍人會館で開催、業務、會計報告後定款の一部改正を行ひ副理事長一名増員を可決したが、新副理事長には豆信專務田村羊三氏の就任をみる筈で來月の理事會で互選される

鐘紡の滿支進出案

【東京國通】津田鐘紡社長は昨年鮮滿支各地の視察を終へて以來滿支方面への進出につき同社幹部との間に具體案を練つて居たが上京中の滿鐵總裁と數次に亘り懇談を重ねた結果國策的見地より其實現を急ぐこととなり先づその手初めとして内蒙に於ける羊毛資源の開發を行ふこととなつた計畫の大要左の如し

一、内蒙の羊毛は殆んど其全部をソ聯が購入してゐるが鐘紡は包頭方面まで手を伸ばして内蒙から進んで青海の羊毛も買付ける
一、この羊毛を洗滌するため張家口に約二萬坪の敷地を買收し洗毛所を建設する
一、秦皇島、營口の兩所に人絹パルプ工場を建設し前者では天津附近の、後者では遼河近邊の蘆を原料としてパルプ日産廿噸を作る
一、曩に買收せる天津の裕元紡工場を改造し年内に紡織五萬錘、織機一千臺運轉し綿布を供給する

陸軍定期異動 陸相參内御裁可を仰ぐ

【東京國通】寺内陸相は二十三日午前十一時參内、天皇陛下に拜謁仰付られ、陸軍定期異動に關し内奏、御裁可を仰ぎ種々御下問に奉答、正午退出した、近く内命を發せられた上發令される筈である

兩博士奉天へ

【安東國通】宗教問題に關し來滿中の山本忠興、今井三郎兩博士は廿二日來安一泊したが二十三日「ひかり」で奉天に向つた

大達廳長 歸任遲れん

日下乘船歸任の途にある大達總務廳長は天候不良の爲新京着は豫定の二十五日より遲れる模樣である

鴨江流失木材 損害二十萬圓

【安東國通】二十三日午前までに判明せる鴨綠江失木材左の如し

採木公司二萬五千石、[illegible]棧材一萬五千石、損害高二十萬圓

電燈電熱も 雜捐に加ふ

曩に民政部及財政部の合同部令を以て地方税法施行規則の規定に依る雜捐の種目に電燈電熱消費捐が指定されたがこれに關し外交部は二十五日左の通り佈告する

本大臣及當國駐劄大日本帝國特命全權大使は康德三年六月十日新京に於て署名せられたる滿洲國に於ける日本國人民の居住及滿洲國の課税等に關する滿洲國日本國間條約附屬協定第二條の規定に基き地方税雜捐中電燈電熱消費捐（ハルビン特別市に限る）を康德三年七月分より日本國人民に附加することを協議決定せり

藤繩部隊 十數名の匪賊を擊退

【ハルビン國通】山岡部隊の藤繩部隊は七月十四日午後四時頃五常縣小山子東方十四粁の五十二戸（地名）附近にて匪首不明の十數名の匪賊と交戰約二十分にして之を北方に擊退した、匪賊の遺棄死體三鹵獲品拳銃一、紅腕章一、我方損害なし

武田所長赴連

滿洲帝國協和會滿鐵新京分會結成に關し滿鐵社員會幹事會に報告するため武田地事所長は二十四日午後八時發の列車で赴連二十六日歸任の豫定

人事往來

▲植田關東軍司令官 廿四日歸京
▲辛島寛太氏（滿洲訪績常務）同
▲滿水賢雄氏（滿鐵々道部）二十四日午後來京
▲三角愛三氏（東京工業大學講師）二十四日午前來京國都ホテル
▲甲斐喜八郎氏（日本鹽業）同
▲谷口寛氏（日本砂糖貿易）同
▲宇佐美珍彦氏（奉天駐在總領事）二十三日午後來京同
▲池田龍雄氏（大倉商事）同
▲井上芳佐氏（陸軍中佐）同
▲菅沼邦彦氏（三井物産）同
▲瀬川五郎氏（龍江省公署）二十四日午前ハルビンへ
▲原田喜代人氏（滿鐵社員）同市内へ
▲大中信義氏（同）同ハルビンへ
▲岩崎弘重氏（三菱社員）二十四日午前來京ヤマトホテル

團體

▲福井縣渡滿部隊慰問團 廿名午前九時十分ハルビンへ
▲早大旅行協會、滿蒙視察團午後三時四十分ハルビンより來京午後十時鞍山へ（豫定）

協和會綜合式典 あす大同公園で
各戸必ず日滿兩國旗を掲揚祝福しませう

協和會創立第五年記念首都本部成立記念綜合式典は來る廿五日午後二時より大同公園に於て左の式次により擧行されることゝなつた

一、奏樂（滿洲國軍樂隊）
一、開會の辭（中央本部總務部長、通譯共）
一、日本帝國々旗掲揚（國歌吹奏—日本少年團代表五名）
一、日本帝國々旗に對する敬禮（全員）
一、滿洲帝國々旗掲揚（國歌吹奏—滿洲國童子團代表五名）
一、滿洲帝國々旗に對する敬禮（全員）
一、日本帝國々歌齊唱（全員—軍樂隊伴奏）
一、滿洲帝國々歌齊唱（全員）
一、回ラン訓民詔書奉讀（滿文—會長）
一、同（日文—中央本部長）
一、記念式辭（中央本部長）
一、同滿文朗讀（中央本部委員）
一、訓詞（關東軍司令官—通譯共）
一、訓詞（會長—通譯共）
一、新綱領朗讀（中央本部長）
一、奏樂（滿洲國軍樂隊）
一、首都本部成立記念式辭、（首都本部長—通譯共）
一、首都本部成立經過報告、（首都本部委員—通譯共）
一、首都本部成立宣言決議、（首都本部委員—日滿文）
一、來賓祝詞（駐滿海軍部司令官、松岡滿鐵總裁、羅監察院長）
一、祝詞、祝電朗讀（中央本部委員—日滿文）
一、大日本帝國萬歲三唱（全員）
一、滿洲帝國萬歲三唱（全員）
一、滿洲帝國協和會萬歲三唱（全員）
一、閉會の辭（首都本部委員—通譯共）
一、奏樂（滿洲國軍樂隊）

なほ當日國都市民は各戸洩れなく日滿國旗を掲揚されたいと

主旨を徹底 ポスター、ノボリで
飛行機からもビラ撒布

協和會では目下開催中の全國聯合會及び廿五日の創立記念日に因んでポスター薄單、ノボリ等を用ひて宣傳してゐるが二十五日には全市に國旗を掲揚し、花火を打揚げ、飛行機よりはビラを撒き、協和會中央本部、中銀、泰發號、電々、大興公司建築場、中央飯店、電業、滿鐵綜合事務所等にはノボリを掲げ創立記念日を祝するとともに協和會の主旨を全市民に徹底せしめることゝなつた

地方事務所は 豫定通り引つ越し
嚴かな祓式も終へ

新京驛前滿鐵綜合事務所の配電室漏水事後措置に關する在京滿鐵各ヶ所長幹部の會議は二十三日深更まで地事所長室にて催されたが地方事務所では既に全部引越荷造りも終つておりこ損害箇所の復舊するまで引越を延期することは事務の澁滯を來すことはもとより各方面に及ぼす影響も勘くないので豫定通り引越を行ふことに決定二十四日午前十一時から綜合事務所二階中央會議室にて武田地事所長、伊藤鐵道出張所長、久松營業所長理事公館、經調代表等參列の下に嚴かなる祓式を執行午後から引越を開始二十五日は休業二十七日午前九時三十分から會議室にて移轉式を擧行平常通り執務することゝなつたなほ損傷の配電線は直ちに各地から材料を取寄せ可及的速かに復舊をはかり其の間別の配電線を使用して當分間に合せる筈である

新京圖書館休館 曝書のため

新京圖書館は曝書のため八月一日から同十四日まで休館する、讀書子、うつかり出向いて失望せぬやう注意ありたいとのことである

五萬圓彩票に備ふ

八月二日の二圓券五萬圓の彩票抽籤を目前に控へ馬政局春馬倶樂部では現在の一圓券抽籤器の約七、八倍縦横五尺の抽籤器を購入「ガラ」抽籤に萬全を期することゝなつた（寫眞は五萬圓抽籤器と現在の抽籤器）

演藝放送新人募集 應募申込み殺到
本社主催 締切りは來る卅日限り

世に出でざる隱れた有能伎藝家を世に送り出すべく本社では新京放送局と共同主催の下に昨年の第一回演藝放送新人募集に引き續き目下別項規定（朝刊ラヂオ欄所載）により第二回演藝放送新人（出演者）募集を行つてゐるが、募集發表行はれるや果然この企ては一般の興望に投じ各種目に亘る申込陸續として相次ぎ早くも異常な盛況を豫想せしめてゐる、申込締切は來る卅日（消印あれば有効）限りであるが寂莫たる滿洲伎藝界の發展向上に資せんとする眞しにして熱意ある新人の擡頭がこの企ての下に着々として實現、滿洲ラヂオ文化史上に華麗な成果の實をあげんことを待望するものである

五人組強盗 射殺して逃走

新京特別市刀家山門牌十號農業梁萬德（三六）方にさる二十日午後十時ごろ拳銃、棍棒を所持せる五人組匪賊が侵入せるを萬德の實父梁廷升（六一）が發見し大聲をあげ騷ぎ始めたので賊の一名は拳銃を發砲し廷升を射殺し逃走の際裏庭に繫いでゐた馬四頭を掠奪し去つた旨二十三日南嶺派出所へ屆出でた

遺骨凱旋

本日午後八時新京驛發列車にて〇〇陸軍曹岡田重氏の遺骨一體が南送される

全朝鮮を迎へ 硬式庭球爭覇
八月中旬新京で

本社主催庭球大會は愈よ廿六日開催されるが之を契機に全市の庭球熱は益々煽られてゐる折柄來月中旬には滿洲及朝鮮體育聯盟共同主催のもとにオール滿洲朝鮮硬式庭球大會が新京において開催される、體聯では目下時日場所等に關し協議中である

白菊町プール あすは婦人子供デー

大小河童の滿員で連日賑つてゐる滿鐵白菊町プールは二十五日午後一時から婦人子供デーを催し競泳其他いろ／＼の餘興で終日樂しむことゝなつた、なほ當日一般水泳者の入場は差支へない

抽出しの金消ゆ

特別市興亞胡同百一號國道寮三十三號西村哲夫氏は二十三日午後三時半から四時までの間に机の抽出に入れ置いた現金二十一圓を何者にか盗まれた

街の話題 謡曲觀華會

謡曲觀華會新京支部主催第四回素謡會が來る二十五日午後六時半から新京神社社務所で開催される、當日の番組は
▲竹生島 藤田藤、高田千秋 保坂俊夫
▲八島 早田庫太、正田政男、三浦善七
仕舞 紅葉狩、瀬戸千鶴子、蘆刈、正田房惠
▲羽衣 武内伊之祐、高口豐
連調—海士 油井婦佐子、內藤登鶴子、加藤久榮
▲籠太鼓 武内德三郎、高瀨
伊造
仕舞 安宅、竹内幸子、田村、竹内喜久子
▲富士太鼓 山本鮮子、加藤久榮、竹内稻子
獨吟 櫻川、山本義、清經 油井弟熊、未定、永松
並木
▲安達原 久保藤三郎、成宮英三、吉田幸一
附—祝言
地割
▲竹生島 佐伯、折田、濟藤 早田、小谷、三浦、正田、油井、宮腰、山縣、栗木、吉田、佐田
▲八島 佐伯、折田、宮腰 高田、栗木、武內、山本、佐田、吉田
▲籠太鼓 久保、永松、成宮
▲羽衣 保坂、樋口、藤田 小谷、高田、濟藤、油井、磯野、久保、米澤
▲富士太鼓 磯野 內藤 油井 山本
▲安達原 高瀨、永松、竹內

〃寄附〃

城內五馬路文房具商鶴田定夫氏は今回大通移轉に當り子女の在學記念として八島小學校父兄會へ金廿圓を寄附された

あす（廿五日）

▲協和會全國聯合協議會第三日、午前八時、公會堂
▲關東軍劍道銃劍術大會第一日、午前八時、新京警備隊營庭
▲郵政殉職者追悼會、午前十時、護國般若寺
▲協和會創立第五年、首都本部成立記念綜合式典、午後二時、大同公園中之島
▲傷病兵十五名凱旋、午後四時發
▲公主嶺行き納凉列車出發、午後四時三十分
▲陶賴昭釣魚大會出發、午後十一時
▲競馬、午前十時より

◇…今晩の主なる演藝放送…◇
▲七・〇〇舞台劇—阿蘇の朝霧—（新京）栗島すみ子一座—長春座より中繼—▲八・一〇今日の漫談（東京）秋山右樂

盛夏三題（十）

今年もいよいよ本格的の暑さに向ひました。この夏は一體どうしてお暮しなさいますか。各方面について伺つて見ました

在京の名士に聽く 何か適當な銷夏法は？

……お尋ね……
1、この夏はどうしてお暮し遊ばされますか
2、滿洲の避暑地としては何處が一番よいでせうか
3、何か適當な銷夏法でもないものでせうか

〇正金銀行支店長 栗原重康
一、吾々のやうな暇のないものは夏だからと言つて、別に變つた暮し方はありません。
二、從つて何處が避暑地として好適かも考へたことはありませんが、併し避暑と言ふ點ならば、新京が一番結構なのではないでしやうか。
三、愉快に仕事をして居ることが最良の銷夏法と信じます

〇電々會社宣傳主任 三井實雄
一、別に變つたことも考へて居りません。夏が來たとて或は冬が來たとてサラリーマン生活に變りはありません。ただ七、八月は一時間早く午後三時に會社がひけますので、隨分有難い、家へ歸つて浴衣がけで南新京の廣つぱを歩き廻り、六時半頃夕食です、この夕食前の散歩位が夏の變つた生活でせう。
二、さて何處がよいでせうか、いろ／＼あると思ふのですが此處が一番と思ふ所はありません、その時々の心持で變りますね心持と言ふより懷の勘定と言ひませうか、所で私どもは何時も閑散なので困ります。先日五龍背溫泉へ仕事の歸りに寄りましたが森も一寸深いし田甫はあるし蓮池もあるし、それに蛙が頻りに鳴くし氣に入りました。
三、汗を出すことですね、汗を出した後で一服、そうすると何處に居ても涼しい、これこそ誰にも實行出來る銷夏法でせう。

〇中央電報局長 尾立米喜
一、別段どうのこうのと考へた事もなし、要は勤めにいそしみ、家に在りては家內一同無事息災氣持よく過すことを何よりと念じて居ります。
二、廣く滿洲を知らず、狹い地域で自分の知れる處では聖地旅順に指を屈します。
三、自分に欲して以て快心と思ふ事なら角力で來い、野球、テニスで來い、假令汗だく／＼でも銷夏の一方法かと考へます、彼の豪俗杜荀鶴の一句にも滅却心頭火自涼とあるやうに。

〇新京警察署兵事主任 三橋康豐
一、夏季は業務の性質上非常に忙しいので取紛れ、如何にして暮すかといふやうなことは考へて居りません。
二、在滿九年にもなりますが、非常識にも好適地を存じません。
三、無我夢中で働き（九年間暑中休暇を實施せず）夕方小時を割愛してコートにでも出て汗ビッショリ出してからビールの滿をひくといつた程度のものです。

金組代表 けふも陳情

滿洲金融組合聯合會の貸出限度擴張に關し二十三日來京した實行委員廃谷（奉天）、寺西（撫順）、神山（鞍山）、山添（四平街）、各組合長並びに服部（ハルビン）、近藤（奉天）、板倉（鞍山）各理事及び新京赤羽組合長、佐野理事は二十四日も引續き關東局、財政部その他關係方面を訪問、請願するところあつた

全ハルビン 對電業 廿五日擧行

オールハルビン軍對電業チームの野球戰は二十五日午後四時から西公園球場で擧行される

各個所對抗庭球 組合せ訂正

本社主催各個所對抗軟式庭球大會の第一回戰組合せの中、電々D組對滿鐵クラブとあるは、宮內府對滿鐵クラブの誤記につき訂正、從つて不戰一勝は電々の組對文教部です

建國野球大會 準備打合せ

來る八月末新京で擧行される第二回建國野球大會に關する第一回準備打合せ會は二十七日午後五時からヤマトホテル會議室で開かれる事となつた

中銀第一位 第一回體育週間

大滿洲帝國體育聯盟主催の第一回體育週間陸上競技は二十二日午後七時西公園競技場で宮脇情報處長、久米文教部總務司長、美濃部體聯理事等參列の下に無事閉會式を擧行した同競技の參加者は政府、會社を通じて十八チーム延人員約一千名、此の種競技會としては稀にみる盛會さだつたが三日間を通じて中銀チーム各種目によく奮ひ斷然一位を占めた、六位までのチーム成績は左の通りである

一、中銀 百七十六點
二、實業部 百廿四點五分
三、國道局 百九點
四、文教部 九十一點
五、炭鑛 六十二點
六、蒙政部 三十五點五分

拓大優勝 全國高專柔道

【京都國通】第二十三回全國高專柔道大會決勝戰拓大豫科（東部代表）對東亞同文書院（西部代表）戰は二十二日午前十時三十分より京都武德殿で磯谷範士審判の下に擧行、拓大豫科壓倒的優勢に戰を進め明二段、西原三段が崩れ上四方に二人を拔き拓大四勝、本田二段が東亞同文の大將富田四段と引分けをとり木村五段以下不戰四人を殘して拓大側優勝した

全滿劍道大會 滿洲國代表者

來る廿六日關東軍主催の下に新京警備隊において擧行せらるる全滿劍道大會に出場する滿洲國政府代表選手は詮衡の結果左の如く決定した

三段 渡井榮八
〃 前川芳助
〃 三木太吉
〃 熱田藤三郎
〃 西田獨雄
二段 宮崎順之
〃 冲津太郎
〃 福岡敏夫
〃 森茂
初段 寺崎嘉人
〃 田中政一

新京軍合同練習

强敵早大軍を邀へ擊つわが精銳全新京陸上選手は二十四日午後四時から西公園競技場で合同練習を行ひ戰ひに萬全を期する事となつた

女子水上軍も好調取戻す

【ベルリン廿二日發國通】ベルリン到着以來不調をかこつて居た我が前畑秀子孃は約三週間に亘る練習で近頃では完全に調子を回復して愁眉を開かせたが二十二日午後二時からオリンピックプールで行はれた記録會では自已の保持する世界記録（短水路）三分零二秒四には及ばなかつたが三分二秒六の世界長水路最高記録を出し、あと旬日に迫つたオリンピック晴の舞臺で斷然期待されるに至つたが今の調子から推してまだ進む見込十分である、又百米自由型では小島一枝孃が自已の保持する日本記録一分十四秒六を破り一分十一秒一の大記録を出し、古田つね子、竹村令子の二孃も之に劣らない大記録一分十三秒六を出し、之又日本記録を破り世界記録を續出して各國を驚嘆させ男子に劣らぬ活躍振を示した

早大陸上軍 今夕着京

滿洲遠征早稻田陸上軍一行は二十四日午後六時四十分着列車で新京に乘込むが、宿舍は太陽ホテルである

尾藤商議理事赴連

新京商議尾藤理事は事務打合せのため二十三日午後八時發列車で大連に向つた、歸京は二十五日夜の豫定

天氣と氣溫
明日の天氣 南の風曇時々晴
日の出 前四時 十九分
日の入 後七時 十一分
月の出 後十一時 八分
月の入 前九時四十六分
けふの氣溫 最高 二七度四 最低 二二度八

映画と演藝

浮かれ姫君 あすからの帝都キネマ

帝都キネマ二十五日よりの番組は左の如く新興一番線にメトロ封切品を配した三本立編成である

▽新興東京「聖處女」室生犀星原作小説の映畫化、松崎啓臣の脚色により勝浦仙太郎が「雛雄」に次いで監督に當つた作品、キリスト教慈善宿舎から飛び出して廣い社會へ泳ぎ出た若い二人の處女が複雜な世間の諸相を體驗して得たものは何んであつたか、立松晃、千葉義雄、清水將夫、小宮一晃、高野由美、姫宮接子、歌川八重子、田中筆子等を配して描く野心篇、撮影は行山光一の擔當

▽新興京都「新月潔川祭」千代田勝太郎の入社第二回主演作品で「桃色武勇傳」と同じく山内英三の監督になる、鷺龍吉の原作により土方篤が脚色、夜盜鬼清吉が父一人妹一人の佗しい生活をかい間見した日から堅氣にならうとするが、無頼傳次の無法な言ひがゝりから妹を救ふために傳次を刺し、折からかけつけた父親の縛にかゝつて罪を清算するまでの人情噺、主演者を助けて松本泰助、白石明子、甲斐世津子等が顔を並べるキャメラは尾座本一義の擔當

▽メトロ「浮かれ姫君」「メリイウイドウ」のジャネット・マクドナルドと「青春爭覇戰」のネルソン・エディの主演する映畫でW・S・ヴァンダイクの監督作品である、「玩具の國」のヴイクター・ハーバート作曲、リオ・ジョンソン・ヤング原作のオペレッタによりジョージ・リー・メインがフランシス・グッドリッチ、アルバート・ハケットのチームと協力して脚色に擔つた、候爵令嬢が政略結婚の相手を嫌つて家出をするがアメリカ移住娘子軍に交つて航海の途中海賊に襲はれる、然し折よく通り合せたアメリカの青年大尉が、これを救助するところとなりこれより令孃はこの大尉に熱い思ひを寄せることとなるのでありまする、例によつてマクドナルドがネルソン・エディを相手に美聲を聽かせます、撮影はウイリアム・ダニエルスの擔當助演者はフランク・モーガン、エルサ・ランチエスター、セシリア・パーカー等

荒川の佐吉 あすからの長春座

長春座二十五日よりの番組は左の如く松竹一番線にパラマウント作品を配した三本立編成である

▽松竹京都「荒川の佐吉」眞山青果作戯曲の映畫化、陸奥長門の脚本により大曾根辰夫が監督するオールトーキー、林長二郎の相手役として北見禮子がデヴューする、兩國界隈に知られた顔役鐘鬼の仁兵衛が身内、三ン下佐吉が、捨身の劍の力を奮つて親分一家の仇鳴川郷右衛門を討ちとり相模屋政五郎の後だてを得て男をあげるまでの人情噺、助演者として田村邦男、山路義人、結城一朗、天野双一、南光明、柳さく子等が顔を並べる、キャメラは伊藤武夫の擔當

▽松竹東京「Zメン青春突撃隊」柳井隆雄の書卸しものにより佐々木康が監督するネオ・スウパー・トーキー、改心した前科者が農園の令孃に哀い戀心を覺えるが結局淋しくあきらめなければならなかつたといふ筋が活劇を織り込んで描かれてある、德大寺伸、上山草人、川崎弘子、水町ひばり等の主演、キャメラは野村昊

▽パラマウント「上海」ロレッタ・ヤングとシャルル・ボワイエの主演する映畫でジェームス・フラット監督作品、原作脚色にはジーン・タウン、グレアム・ベイカーのチームがリーン・スターリングと協力して當り、米國上流社會に育つた令孃と苦力となつて働いてゐるロシア貴族生れの混血兒との戀物語りを上海といふ秘密とロマンスの都市を背景に描き出す、撮影はジエムス・ヴァン・ツリース、助演者はワーナー・オーランド、フレッド・キーティング等

▽▽ポンペイ最後の日△△

パルワー・リットン卿原作小説より取材したスペクタクル映畫 羅馬帝國華やかなりし頃貧しい一鍛冶職工から身を起して巨萬の富を積んだマーカスが奴隷開放運動の闘士となつて捕けれた最愛の息子を、ヴエスビアスの爆發によつて阿鼻叫喚の巷と化したポンペイ市より身を殺して救助するまでの物語りが描かれる、主演者はプレスト・フオスター、これを助けてベジル・ラスボーン、アラン・ヘール、デヴイット・ホルト等が出演、脚本はジエームス・アシユモア・クリールマンがメルヴイル・メーカーと協力して書卸し、これをルーズ・ローズが脚色、監督はアーネスト・シユードサツク、撮影はJ・ロイ・ハントの擔當、豐樂劇場、新京キネマ廿五日封切、寫眞は左がプレスト・フオスター

雜音

栗島すみ子一座が蓋を開ける初日の入りは香しからず、確に立て續けにモノが來過ぎる嫌ひがある、このところどれもこれも評判だほれの態である▼濱の莫連女のまごゝろを描いた「南洋航路」四場、脚本も粗末、演出も雜この中で栗島の大芝居は襲ものであつた、流石に踊りだけは目榮えがする▼芝居の後をうけてあすからの長春座は久方ぶりで長二郎の登場一番「荒川の佐吉」である、これに帝都の「聖處女」「浮かれ姫君」とぶつゝかる、文藝ものにオペレッタものといふところに聊かファン層を限定するやうに思はれるが、豐樂、新京キネマの「赤西蠣太」「ポンペイ最後の日」をこれに加へて、三館今度はがつちり組んだ!

土曜 七月廿五日 戊申 赤口 除 氐宿

●一白の人 氣を一つにして業務に協力すれば平穩なり 庚と辛と艮が吉

●二黑の人 運氣思はしからざれども焦らずば安全の日 甲と申と壬が吉

●三碧の人 口舌爭論を愼み長上の言に從へば大吉とす 巳と丁と辛が吉

●四綠の人 物事順調に進めども油斷すれば衰運に傾く 巳と庚と辛が吉

●五黄の人 思ふ半ばにも達し難く苦勞甲斐なき不安日 甲と巽と坤が吉

●六白の人 追風に帆を張りたる如くすら〳〵と進行す 乙と丙と癸が吉

●七赤の人 内を守りて平穩の日なり外交には注意肝要 甲と乙と癸が吉

●八白の人 疑惑して決し兼ぬるは功ならず勇氣を奮へ 巳と丙と坤が吉

●九紫の人 誠實を失ふときは小事なり其手に餘るべし 甲と巳と丁が吉

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

昭和十一年七月二十五日　新京日日新聞　（土曜日）　第四千八百四十六號　（一）

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所　新京日日新聞社

下意上達の活情景 熱論會堂に溢る

專ら民政關係議案を審議

協和會全聯協議會第二日 午後

協和會全國聯合協議會第二日議事午後に再開劈頭、張燕卿氏議長席　着き滿場起立のうちに前日議決せられた天機奉伺に關し謹んで左の如く報告した

皇帝陛下には暑熱酷しき折柄にも拘はらず親しく御謁見を賜はり代表名簿を捧呈した議長に對し種々優渥なる御下問を賜ひ、此の酷暑の候一堂に會し國事を議するは誠に朕の嘉する所である、此の後とも健康に留意して精勵せよ、との御事で恐懼退出致しました、一同聖旨に感激精勵いたすべく誓ふ次第であります！

それより、協和會關係議案の殘れるものの審議を終へ一代表より緊急動議の提案

あす二十五日、會創立第五年記念式典の行はるるに當つて全聯代表百十七名はその使命の達成に努力しつつあり、いま記念式典に列しいよいよ決意を固め全會員の健闘を期待する旨の電報を全省に向け打電したい

と述べ全員贊成してこれが實行を本部に一任する、更に起立して發言を求むる者があり議長これを許すと

議長は發言の一々の場合に起立してやつて居られるがこれは御苦勞であるからどうか着席のまゝやつて貰ひたい

と述べ、議嚴な張燕卿氏も微笑に頰を崩して

それでは遠慮無しにさうしませう

と答へるユーモアある情景を展開した、次いでいよいよ此日の中心的議題たる民政部關係の議事に移り、熱河省聯提出の「興隆縣設立の件」は前日よりの政府方針說明によつて提案者より撤回し、次の「各縣街村制度施行に際し村長に人材を選拔せられ度き件」が說明され政府代表より

本件は地方行政の暢達を圖る上に極めて肝要であり民政部に於いては人選並びにその指導監督には特に意を用ひてゐる、但し人事任免に關しての制度改正については今言明出來ぬが希望の點は考究して期待に副ふやうにする

と回答、本部一任となつた、次に熱河省聯よりの「旗制公布の件」錦州省聯阜新縣蒙旗分會の「旗制確立の件」同縣蒙旗分會の「蒙旗公署を改めて旗務科とし縣公署に附設の件」を一括上程、それぞれ說明がなされたが之に對し

熱河、錦州兩省省內蒙旗については該地方に於ける蒙古人の經濟的發展及び文化の程度並に從來の縣行政との關係で興安省內に於ける蒙旗とはその趣を異にし興安省內と同一の旗制を實施するは困難である、現狀に鑑み蒙旗の自治行政權を認むる方針で既に法令案を作成し目下關係各廳と審議中である、なほ阜新のみに於いて縣旗一元化を實現する事は現在では不可能である

と回答、一同これに滿足する

次に

一、貧民收容所並に貧民習藝工廠設立の件
一、貧民救濟の件
一、勞工紹介所設立方の件

が一括說明され、これに對し

中央機關に於いてもその必要性を認め目下各縣の地方事情を調査中であり、充分な研究を行つて適切な方策を樹立する事となつてゐる

と回答、次いで吉林代表より義倉制度の確立强化を次の諸點に亘つて要望した

一、積穀の徵收は貧農に對しては合理的溫情味を以つてせられたい
一、劃一的强制を排し勸募主義で進まれたい
一、僻地の貧農に對しては特別の取扱ひ方法を講ぜられたい
一、貸穀回收は寬大主義により貧農には特別辦法を講ぜられたい
一、賑恤には情勢に應じ彈力性を持たせるやう考慮ありたい
一、貸穀は行政費又は他費に流用しないこと
一、手續を簡便にせられたい
一、義倉委員會委員には公平を期し保長、協和會辦事處キ事等より任命されたい
一、不利の災害貧困者救濟のための貸穀は主旨に從ひ利息を低減されたい、現今劃一分五厘は相當高利であらう

之に對し政府代表より

貧農よりの徵收は減免を認めなるべく有產階級より徵收しこれを下層階級に轉嫁しないやう指示してゐる、劃一主義は採らぬが制度の本質よりして强制は必要である、その他の諸點も充分に考慮されてゐる、月一分五厘の貸出利率は地方金融機關に比し高率では無いであらう、なほ義倉と借受人間に從來介在して不當利得を貪るものがあつたためこれを排擊した

と最近の政策について說明したが、濱江省代表より

劃一主義は採らないといふが强制するといふ點を詳しく伺ひたい

と質疑あり

實際的に負擔能力ある者に對しては强制しなければ徵收が徹底しないのである、貧農に對しては減免出來るのであるからその間の事情を了解ありたい

と再答、議長より更に補足的說明をなし一同之を諒として拍手、十分間休憩した

四時二十分再開、濱江省聯提出の「入國者に對する檢查緩和方の件」が說明され

民族協和を東亞全局に推廣すべき我國として現在入國者に對する大東公司其他の態度には遺憾の點が存する取締を出來得る限り緩和し入國者に對し惡感情を抱かしめぬやうせられたい

と要望した、これに對し

現狀に於いては警察行政の必要上やむを得ずかなり嚴重に行つてゐるが王道精神に從ひ近き將來適切な改善を目論んでゐる

と說明あつたが吉林代表より更に力說する所あり熾烈な要求である事を思はせた、議長より本問題については會本部に一任適宜交涉を圖らしめることを諮り一同贊成する、次いで

一、國內移民助成方の件（濱江）
一、國內移民に對する政府援助の件（奉天）

を一括上程兩代表よりそれぞれ國內移民助成の必要を說く安東代表も立つて之に贊すれば、政府代表より

北滿に於ける未墾地開發は現下の緊要事であり昨年七月より拓務司を設けて之に當り吉林では四十萬の起債をなし開墾をやつてゐる、濱江省では不在地主管理法を設け開發を行つてゐる、ただ移植民事業は特に國策的見地に立脚し日滿不可分關係を基調として根本方針及び統制方法を考究中であり充分御希望の點を考慮して具體的計畫を樹立したい

と述べる所あり、その後

一、滿鮮人間の小作問題並に水利問題

に移り提案者兩者の紛爭を防止し共存共榮の實を擧げたいと說けば間島省代表（鮮系）より提案に對して大いに感謝すとの發言あり滿場拍手、美はしい場面を呈した、次いで

一、國體結社統制に關する件（濱江）

について要望あり、結城部長より會の擴大强化と指導權の確立によつて新方針を樹立し會員の質的向上を圖り政府各機關との連絡協調を進めたいと說明、本部に處員に一任されたいと述べた、更に

一、匿名投書並に僞文書に關し嚴重取締り方の件（熱河）

を提案、吉林、龍江もこれに贊し警務司保安科長より應答した、時に六時十五分、民政關係議案なほ十五件を殘して散會した

冀東の民衆へ

親善メッセーヂ送附を可決

協和會全國聯合協議會第二日は二十四日午前八時より開會劈頭三江省樺川縣代表より

冀東は我國と接壤し唇齒輔車の關係にあり同政府の標榜するところは北支に於ける黨禍共匪を除去し住民の安居樂業を圖り進んで日滿支の提携により東亞の和平を確立し東洋精神を宣揚し人類の福祉に貢獻せんとするに在つて我滿洲國の國是と深く相合致する、曩に兩國政府間に使節の交驩があつたが本全聯でも冀東政府を通じ北支民衆に對し親善メッセーヂを送りたい

旨の建議あり、滿場一致可決審議の結果委員附託となつたメッセーヂの送附方法に就き之に引續き安東省莊河縣提案の「日語讀本に依る協和精神普及の件」以下十二項の協和會關係議案の協議を進め正午一旦休憩、午後より民政部關係議案の審議に入つた

メッセーヂ

既報協和會全聯第二日劈頭滿場一致を以て可決された冀東政府を通じ北支民衆に呼びかける親善メッセーヂは左の如し

貴政府の、冀東を治めてその政を行ふや、黨禍と共禍とをセン鋤し民と更始して之をニン席の上に安んじ道を明かにし、法を修めて尤も自治の範を垂ろ矧んや日滿支三國と親善提携し、東方の平和を確保して世界の人類の福祉に貢獻せん事を期する、政本立つところ我滿洲帝國と正に其揆を一にするをや、曩に使節來往して交既に敦く、兩境の民衆亦應に宜しく同氣相親む兄弟の如く同忠相濟ふ一家の如くなる可し、庶くは團結の力、感手の功、以て大局を挽回して萬方を協和するを得ん乎、玆に本會の決議を以て此の公を致し厚望を敬申す、祈る貴政府より北支全境に通怖し、咸をして周知せしめられん事を[illegible]の至に任へず

康德三年七月廿三日
滿洲帝國協和會
全國聯合協議會

協議會新京各分會 卅九の結成終る

分會員總數一萬七千二百人

滿洲帝國協和會新京各官廳特殊會社の分會結成は二十三日で終了したが分會數卅九會員數實に一萬七千百七十の多數に上つてゐる、各分會長及び會員數を示せば左の如くである（註括弧內は分會長名數字は會員數）

▲宮內府（許寶衡）四〇〇▲總務廳（松本俠）四五〇▲大同學院（井上忠也）二二〇▲恩賞局（藤山一雄）五二▲國都建設局（結城清太郎）三八〇▲國道局（直木倫太郎）三五〇▲營繕需品局二〇〇▲地籍整理局（加藤鐵哉）三〇〇▲參議府（荒井靜雄）三〇▲立法院（局長）五〇▲監察院（寺崎英雄）一二八▲民政部（長尾吉五郎）一、二〇〇▲首都警察廳（進修）一、六〇〇▲長春縣公署（竹內節雄）三〇〇▲衞生技術廳（阿部俊男）七六▲特別市公署（植田貢太郎）五〇〇▲外交部（大橋忠一）一五〇▲軍政部（中野英光）二〇〇▲財政部（星野直樹）六〇〇▲實業部（高橋康順）九〇〇▲交通部（平井出司長）三〇〇▲郵政管理局（谷勝三）三八一▲司法部（古田正武）八〇〇▲文教部（武井秀吉）五〇〇▲蒙政部（關口保）一五〇▲新京交通會社（橋口勇九郎）二三〇▲滿洲電業會社（小池寬）▲中央銀行（大澤菊次郎）一、二〇〇▲滿洲電々會社（井上乙彥）一、二〇〇▲滿洲鑛業開發會社（津川哲三）七四▲滿洲炭鑛會社（粟野俊一）二〇〇▲滿洲採金會社（小須田常三郎）八二▲滿洲航空會社（德留清一）三九▲滿洲拓殖會社（坪上貞一）八四▲大東公司（五十嵐房吉）三〇▲大德公司（鈴木英一）五〇▲大興公司（中西龍三郎）一二四▲滿洲國官吏消費組合（古海忠之）一〇〇▲滿鐵（武田胤雄）三、〇〇〇

協和會一色で埋める けふの國都

協和會創立第五年、首都本部成立記念綜合式典は本廿五日午後二時より大同公園に於て盛大に擧行されることゝなつたが、式場以外の市內の要街中銀、電々、大興公司新築場中央飯店、協和會中央本部、電業日本橋支店、滿鐵綜合事務所等の主要ビルディングの屋上に各々六旒の幟を立てゝ市中に慶祝氣分を充滿させるほか自動車、馬車、人力車は日滿小國旗をかゝげ、ビラ、ポスター約卅萬枚を貼布或は撒布する筈で、今廿五日の國都は日滿國旗と慶祝ポスターで埋められやう

協和會首都本部 役員決る

協和會首都本部結成式は昨日午後二時より大同公園式場で四周年記念を兼ねて盛大に擧行されるが之に先立ち役員が左の通り決定した

（首都部長）田邊治通（本部事務長）（兼）半田敏治（本部委員）神吉正一、河本大作、韓雲楷、阪谷希一、植田貢太郎、適修、武田胤雄、中野高一、猪苗代直躬、竹內節雄、平田九郎、田村敏雄、里見良作、賀來一郎、永井定、高松征二、廣瀨征貫、木村忍、國信常雄、松岡三郎（本部第一支部長）神吉正一（同　第二支部長）河本大作（同　第三支部長）韓雲楷

今秋實施される 總局ダイヤ改正要項

【奉天國通】鐵路總局では躍進する滿洲國の實情に適應する全滿ダイヤの改正を斷行、來る十月一日を期して滿鐵並に鮮鐵と同時に實施する事となり、既に滿鐵、鮮鐵兩當局と下打合せを完了、八月上旬迄には最後案を決定する豫定である

今回のダイヤ改正の主眼とする所は

一、國鐵新線により擴大された全滿鐵道運轉系統を各線に亘つて可能なる範圍に於てスピードアップする
一、滿洲の縱貫幹線たる京濱線並に滿鐵本線を結ぶハルビン大連間旅客の希望に副ふ爲現行特急あじあの外に急行二列車、普通列車を直通運轉する
一、日滿通絡最捷徑路たる北鮮經由路線の充實を圖るため新京　羅津間に急行一列車を新設すると共に現行新京淸津直通列車スピードアップを行ふ
一、滿支交通の重要性に鑑み滿支直通列車を增發二往復となす　尙右に伴ひ現在の吉林山海關直通列車を奉天にて打切る
一、朝鮮側の要望する釜山奉天間「のぞみ」のハルビン直通運轉は來年度に延期する

等であるが、奉新、平齊、京白、齊北、濱北、濱洲、濱綏、圖佳、錦承の各線は同區間列車の增發を行ふのみで、現行ダイヤは大體に於て變更しない事に決定して居る、主要直通列車の運轉時刻左の如し

（イ）新京、羅津間急行

▲二一一列車（下り）
新京發　七、四〇
圖們着　一七、〇五
羅津着　二一、〇〇

▲二一二列車（上り）
羅津發　二、五〇（朝鮮時間）
圖們着　一〇、二五
新京着　二〇、四五

（ロ）新京淸津間直通

▲二〇一列車（下り）
新京發　二一、一〇
淸津着　一四、三〇

▲二〇二列車（上り）
淸津發　一三、二五（朝鮮時間）
新京着　八、四〇

（ハ）ハルビン大連間直通

▲一五列車（下り急行）
大連發　二〇、〇〇
奉天着　三、一〇
新京着　八、五〇
ハルビン着　一三、四〇

▲一六列車（上り急行）
ハルビン發　一六、〇〇
新京着　二〇、四〇
奉天着　一、五八
大連着　八、五〇

▲一七列車（下り急行）
大連發　一六・五〇
奉天着　二二・二〇
新京着　六・〇〇
ハルビン着　一〇・四〇

▲一八列車（上り急行）
ハルビン發　一八・一〇
新京着　二三・五〇
奉天着　七・二〇
大連着　一三・三〇

▲一九列車（下り）
大連發　二一・〇〇
奉天着　六・五〇
新京着　一四・〇〇
ハルビン着　二〇・〇〇

▲二〇列車（上り）
ハルビン發　九・二〇
新京着　一五・二〇
奉天着　二二・三〇
大連着　七・二〇

（ニ）奉天、北平間直通

▲四〇一列車（下り）
奉天發　一四・四〇
山海關着　二二・〇〇
天津着　六・三五
北平着　九・四五

▲四〇二列車（上り）
北平發　二〇・一五
天津着　〇・〇五
山海關着　七・四〇
奉天着　一五・三〇

▲增發急行列車（下り）
奉天發　二三・一〇
山海關着　八・五〇
北平着　未定

▲普通列車（上り）
北平發　未定
山海關發　六・三五
奉天着　一八・四五

（右は八月八日頃北寧鐵路局側との協議會で決定の豫定）

尙ほ滿鐵線主要列車中「あじあ」「はと」「ひかり」の時間は變更されないが、奉天、釜山間急行「のぞみ」は內鮮滿通絡時間短縮のため鐵道省が建造した關釜連絡大型快速船の就航と京城、釜山間超特急列車の運轉に伴ひ七列車は釜山發車を十五分遲らすため奉天着は午前六時二十五分となり、八列車は現行の午後十一時奉天發を同十時四十五分發と改正される事となつてゐる

陸軍省官制改正

廿四日御裁可となる

八月一日より實施

【東京國通】陸軍省廿四日午後四時發表＝陸軍當局談

陸軍省官制中改正勅令案は樞密院の御諮詢を經て本日御裁可になり近く發布の上八月一日より施行せられる事となつた、現行の官制は大正十五年整備局の新設に當り修正を施されて以來十餘年大なる修正を見ること無く今日に至つた

今回改正の要點は左の四點に存する

一、滿洲事變以來陸軍省の業務が非常に廣汎多岐複雜となり特に軍務局に於てその度が甚しいので軍務局より兵務、徵募、防備、馬政の四課を分離し且つ軍事課を二分して軍務課を新設せらるる事となつた

二、航空及び軍需行政は逐年飛躍的進步を遂げ來つたが、之に關する行政機構は舊態依然として今日に至つたので航空關係は一括して航空本部に移してその內容を充實し、又軍需關係は整備局、兵器局の內容を整理統合して軍需行政の刷新を期する事となつた

三、軍規の振肅と機密保護の徹底のため一は人事の取扱ひを一元化し且つ總ての隷屬の系統に歸屬せしめると共に他方新設兵務局に於る軍事警察防諜及び警備關係事務の內容を充實せらるることゝなつた

四、各局課の業務の全般に亘り所要の修正を加へ事務處理の統制敏活簡捷を期すると共に人員の經濟を圖る事になつた

以上の主旨に基き改正せられたる局課の變合は次の通りである

陸軍省局課變合表

▲官房
外國武官の應接に關する事項を加ふ

▲人事局
一、補任課（各部の人事を加ふ）
一、徵募課（各部の補充を加ふ）
一、恩賞課（共濟組合關係を除く）

▲軍務局
一、兵務課（航空關係及び衞戍勤務を除き儀禮服制軍規保護防諜を加ふ）
一、防備課（民間航空を除き衞戍勤務、戒嚴戰時警備を加ふ）
一、馬政課（獸醫部の人事補充を除く）

▲整備局
一、戰備課（軍動員を除き軍需動員事務及び共濟組合を加ふ）
一、整備課（軍需動員を除き軍動員を加ふ）

▲兵器局
一、銃砲課（戰車、自動車を除き一般器材を加ふ）
一、器材課（航空兵器及び一般器材を除き機械化兵器、化學兵器、海運器材を加ふ）

▲經理局
一、主計課（人事補充を除く）
一、監査課（作業、會計、經營、民間工場の經理及び原價調査の監督を强化す）
一、衣糧課（大概現制）
一、建築課（大概現制）

▲醫務局
一、衞生課（人事補充を除く）
一、醫事課（大概現制）

▲法務局（人事補充を除く）

兵部省からの

陸軍省官制の變遷

【東京國通】陸軍省の官制の濫觴といふべきものは明治四年に制定された兵部省陸軍條令で當時は秘史局、軍務局、砲兵局、築城局、會計局の五局より成り兵部省內に軍政事項も統帥事項も教育方面も全く玆に集注されてゐたが、明治十二年の改正により參謀部、教育部、軍政部を各々分離し參謀本部、陸軍省、教育總監部となし陸軍省にあつても專ら軍政事項を掌管する事となつた、その後明治十九年二月、同二十年五月の改正あり、爾來五度の改正を經て明治四十一年十二月十八日の勅令第三百四十一號で現在の官制の基礎が出來上つたものであるが、それ以後現在の軍務局、人事局、整備局、兵器局、經理局、醫務局、法務局、官房、軍事調査部の官制が出來上るまでには十三回の改正加除が行はれてゐる

軍事調査部廢止

事情

【東京國通】今回の陸軍省官制改正によつて廢止されることとなつた軍事調査部は昭和三年四月人事調査委員會として設立されたもので同時に設立された調査班と大正八年以來設立され專ら軍事思想普及宣傳に當つて來た新聞班の兩班を監督、その任務遂行に努めて來たが滿洲事變以後の國內外の情勢は益々軍事調査事務の重要性を增し軍事調査委員會は充分に一局としての仕事をなすまでに至つたので茲にこれを軍事調査部と改稱、調査班、新聞班と密接な連絡を保つて軍政事項に關して重要調査研究を行ふと同時に軍事思想普及宣傳に努めて來たものである

尙初代委員長は既に退役となつた井染六郎少將で順次林桂中將（原隊五師團長）西尾壽造中將（現參謀次長）大村寧次中將（原隊二師團長）谷壽夫中將（原隊六師團長）東條英機少將（現關東憲兵隊司令官）工藤義雄少將（二・二六事件で豫備役）山下奉文少將（現步兵第四十旅團長）の八名を經て現在の磯谷軍務局長の兼任となつて居たもので本官制改正により軍務局長の仕事の範圍擴大されると同時に從來の調査部と軍務局間に重複不統一の惱みなしとしなかつた事項が全く軍務局長によつてされる事となつた

滿洲林業開發に

東北より林業移民

十ヶ年計畫で五千名を移入

【東京國通】滿洲國政府では林業開發の重要性に鑑み夙に官營集團伐採の强化に努めて來たが、林業勞働者の不足が之か發展の障害となつて居たので本年度より十ヶ年計畫として五千名の內地林業移民を移入する事となり、差當つて本年度は比較的技術の優秀なもの百二十五名を移入する事に決定、農林省に依賴して來たので農林當局では目下人選中だが、主として東北地方より選定する方針で八月中に銓衡を終り九月早々滿洲に出發させる豫定になつてゐる

三相會議

時局重要問題協議

【東京國通】政府は廿四日定例閣議散會後國策審議其他の事情により暫く開會を見合せてゐた三相會議を再開、有田外相、寺內陸相、永野海相出席、先づ外相より最近の支那問題に關し

中央政府は西南派の勢力を一掃して中央集權の實を擧ぐべく行動を起すに至つたが、右は蔣介石氏の企圖してゐる全國統一に對する地方政權解決の第一步を踏み出したものである

と述べ更に同政府とドイツ間の武器供給密約說、米國の援助による同國の銀行統一問題並に北支經濟委員會問題、其他に就て種々報告を爲し、更に最近歐洲の政情、特に獨墺協定、モントルー會議、スペインの動亂等を詳述し之が我國に及ぼす影響を說明、之に對し寺內、永野兩相よりも我方の執るべき對策に就き種々意見の開陳があり、同十一時半散會した

外務辭令

【東京國通】外務省辭令は廿四日左の如く發令された

任總領事　チチハル　內田五郎
滿洲在勤を命ず
副領事（漢口）白井康
任領事
九江在勤を命ず
領事（九江）田中莊太郎
チチハル在勤を命ず

大連消防署長更迭

關東局では廿三日附大連消防署長更迭を發令した

警察官練習所教官　警部　渡部誠一
補大連消防署長
大連消防署長　警部　靑木忠彥
任關東局屬兼任關東局警部
警務部衞生課勤務

大橋次長

一兩日中歸國

去る十三日滿洲里より入露して以來チタ、ハバロフスク、ウラヂオのソ聯極東重要都市を歷訪し國境問題を始め滿ソ間の諸問題に就きソ聯極東要路者と膝を交へて意見交換した外交部次長大橋忠一氏は綏芬河經由一兩日中に歸任する事になつた

宮澤地方部長來京

滿鐵地方部長宮澤惟重氏は事務打合せのため二十五日午後二時着列車で來京ヤマトホテルに投宿する豫定

石河局長歸任

奧地軍事郵便所從業員慰問かたがた視察のため出張中の新京中央郵便局長石河積氏は二十三日歸任即日奉天に出張前遞信局長中村純一氏を送別二十四日午後五時四十三分着あじあで歸任した

聯盟から滿洲國に援助方を依賴す

避難露人を世話してくれ

ロシア革命當時他國に安住を求めるロシア避難民を世話するため當時ナンセン博士の提議により國際聯盟の一機關としてナンセン事務局なるものが設けられ爾來各國當局と連絡しつゝあつたに拘らず、聯盟は滿洲國不承認の立場から多數避難民の居住する滿洲國當局との連絡を回避して今日に至つたが、既に滿洲國の基礎固くナンセン事務局としても何時までも滿洲國當局との連絡を回避しては居られなくなつたと見へて今回要旨左の如き公文を以て同局理事長ハンソン氏より外交部大臣宛協力方を求めて來た

拜啓　陳者貴國に於て安住の地を供與せられ居るロシア避難民の狀態に關し種々の御通報相煩度く、本事務局は御承知の通り避難民の福祉增進のため努力するものにして各國の當局と協力するを得ば幸甚に存候、尙閣下の御通報は以て本問題の重大性を明にするに資すべきものならず、貴國政府が避難民に御供與相成り居る諸種の便益をも明かにし本問題の取扱に資すべしと存候、本事務局は之等避難民がその安住を許され居る國家のために貢獻協力し得る樣な地位を有せんことを希望し居るものなることを縷返し申添へ候、終りに本職は玆に閣下に向つて至高の敬意を表し候　敬具

六月十一日
ジュネーヴ國際聯盟ナンセン避難民事務局理事長
ミカエル・ハンソン
滿洲國外交部大臣閣下

北鐵經營合理化へ

濱洲線大改良

愈よ工事に着手

【奉天國通】滿洲國鐵道權を確立する見地より昨年三月ソ聯より接收した舊北鐵線、京濱、濱洲、濱綏三線の經營は同線が國際幹線として重要地位を占め且つ滿洲國の穀倉地帶たる北滿地方開拓鐵道としての重要性に鑑み鐵路總局に於ては接收以來線路の改善、客貨運輸の內容充實に全力を傾注し昨年八月世界鐵道史に特筆さるべき京濱線二四〇キロの劃期的ゲージ變更を斷行し、更に濱洲線の大改良工事の着手國際幹線としての偉容を宣揚する事となつた

而して京濱、濱洲、濱綏の舊北鐵三線の昨年三月二十二日接收以來本年三月末に至る一ヶ年間の營業收入は三、六〇〇萬圓を突破し、初年度より豫想以上の好成績を示し北鐵公債利子支拂額を加算するも尙ほ充分の純利益金を擧げるに至つたので總局では本年度に於て更に一層の好成績を擧ぐべく經營の合理化を行ひ未整理の儘殘された接收機關の徹底的整理を行ふと共に名實共に完全に國鐵權內に包含せられた北滿鐵道網の全能力を發揮せしめる事となつた

西班牙革命

政府軍に有利

【マドリッド廿三日發國通】スペイン政府發表によれば、政府軍はセビリア、サラゴサ兩市に於て革命軍と激戰中だが政府空軍はセビリア飛行場貯油タンクに爆擊を加へ、更に壯烈な空中戰を演じて多數敵機を射落し、形勢は政府軍に有利に展開、政府は空軍に對しモロッコのメリア爆擊を命じたが、政府は革命軍の首都進擊を完全に喰止め得ると確信して居る

植田軍司令官歸任

旅大方面の產業視察を了へた植田軍司令官は廿四日午後五時四十三分着列車で歸京した

郵政創立記念日

あす祝典擧行

二十六日は滿洲國郵政創立四周年記念日に當るので交通部では軍人會館において盛大なる式典を擧行するが之に先立ち二十五日午前九時より大同廣場護國般若寺において郵政接收以來の幾多殉職者に對する追悼會を行ふ當日は李大臣以下全職員出席の筈

齊北線全通

【奉天國通】水害で不通となつてゐた齊北線北安、チチハル間は廿三日午後零時復舊、チチハル發八〇三列車、北安發八〇二列車より直通開始した

楡樹線延長

【奉天國通】平齊線と濱洲線を結ぶ楡樹線は同線の大改修工事と共に從來の運轉區を楡樹屯、昂々溪間に八月一日より延長、從來連絡驛東昂々溪驛は來る卅一日よりこれを廢止と決定、廿四日附局報で發表した

社説

滿洲農村の諸要望

建設的方向と中心の移行

一

事變以來うち續く天災匪害により農村は極度に逼迫してゐる、産業の不振は金融の不活潑を主因とする、中銀支行はあつても庶民の金融機關とはなり得ず、農民の金融は全く梗塞の狀態である、農民が土地家屋等の擔保物を有しても小口低利貸款の途無くために春耕の時節に於いても自失の態である、土地或ひは信用による貸款の途を講ずるために早急に金融合作社を設置せられたいといふ要求が多くの縣から提出されてゐる。既存金融合作社についても、現在その恩惠に浴しつゝあるのは地主富農階級であつて救濟の眼目たる多くの下層農民は却つてこれがため地主富農の搾取を受くる狀態となりつゝある、すなはち擔保を有する地主富農は金融合作社よりの融資に依り下層農民に轉貸しその間の利益を搾取する、當局者の考慮を切望するといふ聲もある。これらは協和會全國聯合協議會に提出された議案から抽出したものであるが、現段階に於ける滿洲農村の要望の所在を示すものとして注目されるものである。

二

更に一歩を進めた施設としては、吉林省聯合協議會の提出にかかる貧民救濟小口金融機關案がある、それは治安肅正されたる地方に於いて保甲制度を強化し、保を單位とする庶民に對し小規模の小口金融機關を保甲制度の一部として設け貧民に貸與し或ひは保が自ら長期低利金の融通を受け、義倉制度と共に融通を圖り、以つて細民救濟の目的に副ふべく、之れにより低率の一口三十圓以下の小口金融をなすものである、而して之の金融組合は將來は農業倉庫組合の基礎となさうとするものである。奉天省聯合協議會よりも提出された滿洲國貸款のために中央銀行又は金融合作社内に開發貸款所を附設し資金を低利に融通せよといふ案、龍江省聯合協議會よりの、荒蕪地開墾のために槍墾を奬勵せよといふ提議等とともに、農村建設の方向を目指したものとしてこれまた注目されるものであつた。

三

農村振興上必要なる研究、農業講習會の開催、農村に必要なる組合設立の統制指導、農村經濟の調査研究等をなすために新しい農會を創設せよ、舊來の農商會は一般農商民と全く遊離してゐる地方一部階級の利益擁護機關と墮し單なる官廳の御用機關に過ぎぬ、その莫大な經費も大部分官民の迎接に使消されてゐるといふ如き辛辣な批判も存する。農民の組織化、特に勤勞農民中心への移行が漸く下からの聲として叫ばれて來たのをこれらの間に指摘出來る。

本年度棉花收穫

一億一千萬斤豫想

昨年の二倍に激增

棉花協會各縣支部調査によれば本年度棉花作付面積は八萬乃至九萬町歩で前年に比すれば約五割の增加を示し大體豫想通り順調に進んでゐる、本年度は技術的にも進歩を來し天候にもめぐまれてその收穫高は一億一千萬斤を下らず昨年に比すれば約二倍の激增振りである

南阿羊毛買附急增で

補償制改訂か

―商船近く業者と折衝―

【東京國通】大阪商船會社では南阿羊毛買附奬勵のため豫てより南阿羊毛買附補償制度を設け來つたが、今回濠洲羊毛買附制限に伴ひ南阿羊毛の次期買附額は昨年度の三萬四千俵を遙かに突破して大概十五萬俵と豫想されるに至つたので商船では此大量輸入を從來のまゝの補償制度によつてカバーし得ないものとして羊毛シーズンたる九月までに羊毛工業會、輸出綿糸布同業會日本絹人絹絲布輸出組合聯合會等と該補償制度撤廢乃至改訂に關し折衝を開始する筈で時節柄注目されてゐる

外銑の購入

下半期激減か

【東京國通】我國鐵鋼界は銑鐵の供給不足の爲め外銑の巨額なる輸入を行つてゐるとは言ひ依然として需要增加の趨勢にあり、最近に至つて頓に銑鐵價値の聲が高まつて來たが、外銑の輸入に關しては最近左の事情により激減するものと見られ本年下半期の銑鐵需給狀態は悲觀されてゐる、即ちインドバアーン銑鐵は上期に於て十五萬噸を、又ベルガン銑は同じく七萬三、四千噸を輸入したが最近英國筋が我國より高値に買付けてゐるためベルガン銑に關してはインドの鐵道の枕木に使用する事となつた等の事情により下期は半減するものと觀測されてゐる、又ソ聯邦銑に就ては本年頭初の沖着値段三十八圓見當に比較して現在の同値段は四十三圓見當に迄昂騰して居り、ソ聯邦側では本邦の銑鐵不足を見込んで今後も値段吊上げの態度を執るものと見られるのでソ聯銑の輸入は困難となり從つて下期に於る外銑購入は激減するものと豫想されてゐる

電々遠征軍通信

拜啓

昨日無事乘船目下平穩な旅を續け居り候一同益々元氣好調にて必ずや御期待に添ひ得る決心にて候

先は右迄

扶桑丸にて

電々野球部選手一同

新京日日新聞社御中

本社後援

"名犬映畫と軍犬實演の夕"

會員券を御利用下さい

滿洲軍用犬協會新京支部主催關東軍並に本社後援の"名犬映畫と軍犬實演の夕"は八月一日晝夜三回吉野町新京記念公會堂で開催される

今回 の映畫會は其の主なる目的が支部資金の釀成にあるので今までのこの種催しとは其の趣を異にし大衆本位に映畫を吟味し"焔の信號"フーマンチュー博士"などいづれも全發聲の世界的名畫を始め日下内地で大好評を博してゐる滿鐵製作の"草原バルガ"陸海軍推薦"海底探險"等涼味萬斛な夏向きの名畫を配したプログラムで共に樂しまうといふのである、會員券は十六日頃から五十名の支部幹事、市内金泰洋行、森洋行、中谷時計店三協、大和藥房其他有名商店市内開業家畜病院、滿鐵地事社會係及び本社事業部等で一齊に賣り出してゐるが映畫が良いのと軍犬協會の

趣旨 に贊して申込殺到會券は羽が生へて飛ぶやうな賣行を見せてゐる

鐘紡今期配當

二割五分据置

【東京國通】鐘紡では廿三日定時總會を開き今期利益金處分案を(配當年二割五分据置)可決した

爆彈模型獻納除幕式

防空思想普及のため一千キロ爆彈模型を帝都の主なる場所に建立し二十日午前十時から日比谷公園に於て除幕式が擧行された

丁香廬漫筆 (百卅七)

◎…連山關より(下)

摩天嶺袂の綠蔭の河原は年々聚落見童の晝寢場所に成つてるがあれが獨逸にでもあつたら大したもので幾十かの食卓があの林間に並びヘル・オーバーやヘル・ゲルナーが相當忙しく立働くところであらうあの相當大きくなつたポプラやキササギの並木のアレーも避暑地らしい西洋趣味を暖そる、此れは彼の落葉松の密林と共に市街最初の計畫者に感謝を捧げるに吝かでない。

×

これほど條件の具備してる絶好のサンマーレソートであるけれど小學生の聚落以外一般的に何等利用されて居らぬのは旅館らしい旅館もなくサンマーレソートとしての設備が全然缺乏してる爲めである今年はツーリストビユーローが大奮發でサンマーハウスを七八軒建てたが折柄匪賊の危險が例年よりもひどいといふので小學生の聚落さへ中止の有樣であるから至極不況で缺損は免れまいとのことだ。設備も必要だが一つは日本人の使用する『避暑』といふ言葉が惡い、金持ちかなぞが別莊に行つても悠々暑を避けて贅澤三昧に耽けるがの意に解きる點が多分にあり、『此酷暑に汗だくで匪賊討伐の第一線に立つてる兵士達に相濟まぬ矢張暑休無しで自分の仕事を勵んだ方が第一の避暑法だ』なぞと妙な理窟をこねる。問ふに落ちず語るに落つるの類で斯かる連中の頭に描いてる避暑なるものが凡そ想像に難く無い而して斯ふ云ふ連中に限つてやれ歡迎會やれ送別會やれ何の宴會と高い宴會費を拂ふて一個月の中十日も自宅で夕飯が食へぬなとど半ば見榮で話してる連中では無いか、おほよそ第一線の兵士達に濟まぬと云ふて此れほど濟まぬことが他にあらうか。

×

それほど第一線の兵士達に義理が立て度いなら伜同伴天幕携帶で連山關にやつて來て伜に自炊をさせ自分は朝夕新でも割つて一個月なり半月なり天幕生活でもして見たら如何うだ、一時的にもせよ下らぬ生活と絶縁した丈けでも非常な利益であらう。數日前連山關より二里程先きの山間で匪賊との遭遇戰で我中隊長以下七名が戰死したときなぞ白聲非常召集のサイレンが鳴響くや全市民壯丁も非壯丁も無く手に〳〵獲物を持つて突嗟の間に集合しトラックで現場へ驅け付けるものは驅け付け部署に付くものは付き、それから二晩といふもの全市民擧つて心から悲憤と哀悼の念に燃えながら通夜をした、新京邊の料理屋ではとても味はれぬ斯ふした薦斛の凉味もある

×

北滿の札蘭屯か避暑地として其設備遺憾なく香港新加坡邊からまで避暑客がやつて來るといふのを聞くが誠に羨ましい日露戰爭が十年遲れて居つたら連山關は無論札蘭屯以上に發達したるなるべくその上でそのまゝそつくり頂戴したかつたのなどと時々虫のよ過ぎる考を起したりする。一體日本人が七日に一度の日曜を日曜らしく過ごすやふになつたのは近年のことに屬しウイーク・エンドは更らに最近、若し夫れ一般的のサンマーホリデーが出來て共れを享樂活用するまでにはまあ今後ワンゼネレーションはかゝるであらう。年から年中天幕生活同樣の日本と異なり、春も秋もなく半年が冬半年が夏の滿洲だその半年を溫室の植木然と暮すせめて眞夏丈けでも日光と大氣を思ふ存分吸收して半歲の冬籠りに備ふべきだ、女子供に必要な事は大人には更らに必要なことである。

オリンピック

招致問題

伯林の空氣は日本に有利

【東京國通】來る卅日の次回オリンピック大會開催地決定を目前に控へて廿三日武者小路駐獨大使から外務省への公電によれば、ベルリンの空氣は一般に日本に有利でイギリスの態度如何に拘らず既にロンドンは立遲れ氣味で結局は日本とフインランドとの競爭となり數票の小差であるが日本が勝つ見込がついたと言はれる半面日本に不利な點としては氣候と經費の二つが擧げられ假に東京と決定しても冬季競技だけは日本から切離してヨーロッパで開催したいとの意見が強くなつてゐるとのことである

印度支那から我オリムピック選手招請

【東京國通】先般來京した佛領印度支那の日本觀光團一行中のトンキンスポーツ競技聯盟會長ロザリオ教授は外務省文化事業部に對しベルリンのオリンピック大會に遠征して居る世界的な日本選手を出來るだけ多數印度支那に招待したいから御斡旋を願ひ度いと申出た、外務省でもスポーツ外交に耳よりな話と早速大日本體育協會にロザリオ教授の希望を傳へ廿三日午後ロザリオ教授と體協側會見し日本オリンピック遠征選手招聘に關し種々打合せ體協からは明後年東京で開かれる極東大會の後身たる東洋體育協會大會に參加方を懇請　ロザリオ教授も歸國後の盡力を約して散會した、印度支那への日本選手の遠征は外務省でも大いに期待されるので今秋具體化されるものとみられる

長嶺縣下で

占中天匪を剿討

【吉林國通】本日當地軍管區司令部への入電に依れば去る廿日午後四時頃掃匪中の滿軍騎兵〇〇部隊並に〇〇隊の主力は長嶺縣第三區大木匠屯に於て約八十名の占中天匪を發見、これを包圍攻擊、時餘に亙る交戰の結果多大なる損害を與へて之を西北方地區の第六區方面に潰走せしめ引續き追擊中、右報に依り〇〇部隊は之が應援のため午前六時〇〇を出發、大麻泡子南方地區に出動した、本戰鬪に於ける彼我の損害

我方　戰死一、負傷一、

敵匪　遺棄死體十一、負傷十數名

鹵獲品　小銃五、拳銃三、馬六頭

早川醫院長歸京

錦町の早川醫院長早川武夫氏は旅行中休診してゐたが二十三日歸院從前通り一般診療に應ずると

讀者の領分　投稿歡迎　中傷不可

体育週間と滿炭

滿炭は體育競技に參加し大に活躍しましたが、この大會の餘話或は挿話として貴紙に於てお閑の時掲載して戴いてもよいと思はれる話が二三ありますからお話致します

(一)綱引、之は陸上王國の中銀を降して久し振りに溜飲を下げた種目ですが、之には成田庶務課長が會社の名譽のため是非勝たねばならぬと柔道六段で體重二十四貫の竹村參事を始め、若い兵隊の頃大演習で山砲を獨りで山の上迄引き上げ小松宮樣からお賞めの御言葉と木盃を戴いた森田雇員迄滿炭總動員平均體重十八貫と云ふ堂々たるものでありました、この應援には粟野常務理事ももし負けさうなら出てやらうと巨大な體をトラックに現はして居りました

(二)四十才台走巾跳、美事一二等獲得、殊に二等は前島理事で、平常なら重役室に鎭座まします身乍ら、今度は率先出場せられ若い平社員の顏色無からしむる美事な跳躍振でした

(三)女子砲丸投、此處は炭鑛會社の心臟の强い處、此間圓盤投で始めて投げさせて四等に食ひ込んだのに味を占め未だ砲丸をもつた事の無いのに出て見ないかと水を向けると、OKとタイプで鍛へた腕に自信があるのか競技場に來て見たものの、こんな重いもの投げるのには男子選手ダーとなつたが俄然一等獲得し今じや斷然滿炭至寶女子選手平田マツノ孃となつてしまひました

商況欄

株式相場 (七月二十四日後場)

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	三〇・二〇	一六・五〇
豆新	二〇・二〇	二一・一〇
鈔	一五・五〇	一八・五〇

▲東京株式(短期)

銘柄	寄	引
東新	一二二・五〇	(一二五・五〇)
滿鐵新	六二・一〇	六二・二〇
二新	一八・二〇	一七・二〇
日産	七〇・五〇	六六・七〇
鐘新	一〇七・七〇	一一〇・八〇
率天		

株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一二六・六〇	―
東新	一三五・〇〇	一三四・〇〇
大新	六六・五〇	六八・五〇
日産	六五・五〇	六六・六〇
鐘新	―	―
五品	一六・五〇	―
豆新	二一・三〇	―
二新	六八・〇〇	六八・五〇
電甲	二一・七〇	―
東拓	三一・〇〇	―
滿興	二五・〇〇	―
滿毛	一〇・五〇	―
優先	二二・〇〇	―
日曹	一九・八〇	一〇・五〇

各地商品市況

▲横濱生糸

前引	―
寄	―
後	―

▲大連麻袋

現物	七二・〇〇
當限	七〇・〇〇
先限	―
現物	三十三錢
五月限	―

手形交換高 (廿四日)

金票　一六三枚へ　三・八三・〇三〇

國幣　票―　鈔九　數　一〇五・六九六・四一

鮮魚小賣相場 (百匁ニ付(廿四日))

品名	最高	最低
活鯛	一三〇	四八
氷鯛	二四	―
中イ	七二	六七
連鯛	―	―
チヌ鯛	―	―
アマ鯛	三四	三〇
イセエビ	―	―
車エビ	一〇八	五四
ブリ	―	―
ヒラス	―	―
マナカツオ	三〇	一六
黒鯛	二四	一九
マグロ	―	―
カツオ	―	―
サワラ	―	―
サムツ	三〇	―
赤ハシ	―	―
イワシ	―	―
ニベ	―	―
サバ	一一八	一一〇
アヂ	一三二	一一六
メバル	一二九	一一〇
ヒラメ	一三〇	―
コチ	一二三	一一二
コノシロ	一二二	―
ホーボー	―	―
キス	五四	二四
サヨリ	一八	―
タコ	―	―
カニ	―	―
小エビ	―	―
カレイ	―	―
タラ	―	―
甲イカ	―	―
アワビ	九二	二四
タロマコ	―	―
貝柱	―	―
シジミ	一三	―
ハマグリ	―	―
カキ	―	―
ウナギ	―	―
ニベ同	―	―
ブリ	三〇	二〇
サハラ	―	―
チタワ	六五	五五
カマボコ	―	―

人民政權に對する右翼革命の勃發

最近に於るスペインの政情（上）

スペイン領モロッコの一角に起つたスペイン左翼人民戰線政權打討を目標とする右翼革命動亂は瞬く間に勤脈の本據地モロッコを完全にその手中に收め既に革命軍の一隊はゼビーラル上陸、同地の味方と合體し、バルコスに立つた

味方

の勢と呼應し首都マドリッドに進軍の準備を整へつゝある一方ラヂオ放送を通じ政府は直ちに無條件にて革命軍に降服せよ然らざれば首都マドリッドに空襲を加へるであらう

と政府に降服を强要し、各地の武裝農民軍を糾合し勢ひ當るべからざるものがある

他方政府は軍隊による叛亂軍鎭定、時局收拾内閣の組織、左翼人民戰線派に關する社會黨の義勇軍により首都の防禦モラトリアムの施行による經濟恐慌の防止等、叛亂鎭定策に腐心し、政府はこの際特に共産黨並に全國勞働者諸君が一致して政府を支持し秩序の維持に協力するやう聲明を發すると共に叛亂鎭定宣傳を盛んにやつてゐるが、然し事實は右翼革命軍の猛威なかなか侮り難く、一說には廢帝アルフォンゾ十三世の復辟說も流布され今や全く名狀し難い混亂狀態にある

宣布

スペインに共和政治が宣布されたのは約五年前の一九三一年四月で、それまでは國王アルフォンゾ十三世の統治下に王制が布かれ、リヴエラ將軍を首班とする獨裁政治が行はれてゐたが、一九二九年同國の重要輸出品たるオリーヴの價格激落が原因となつて約六ヶ年に亘り獨裁政治を斷行してゐたリヴエラ内閣は瓦解し新たにベレンゲル將軍を首班とする内閣が組織されたが、一年後の一九三〇年十一月から十二月にかけ全國的に爆發した共和革命の結果、天下は共和黨の手に歸し、國王は翌三一年四月十四日國外に亡命茲にはじめて共和黨首班アルカラ・ザモラ氏を臨時大統領に推戴せる共和政治の樹立を見たのである、然るに共和制體誕生後のスペインの政情は大小有餘の政黨が右派、中央派、左派の三陣營に陣據し爭執甚しく、政爭に次ぐに政爭を以てする有樣で、爾來五ヶ年間に内閣の更迭廿七回に及ぶといふ、他國に一寸その類例を見ない政情不安の

國情

を描いて來た、殊に左右兩派の軋轢は甚しく暴力鬪爭による流血の慘を見たことも一再に止まらないといふ殺氣横溢の情勢下に轉々し來つたもので この險惡情勢はフランスの人民戰線の成功に先行せる去る二月の總選擧による左翼人民戰線派の勝利による左翼獨裁政權の出現と同政權の極右派に對する壓迫により一層激化し、最近數ヶ月間のスペインの政情は暗澹そのものゝコースを彷徨してゐたといふ情勢から見て今度の右翼革命動亂の直接原因も人民戰線派の勝利による二月政變に根據されてゐると謂ひ得やう

左翼人民戰線派勝利後のスペインの情勢を瞥見するに、先づ人民戰線派が勝利を博する二月の總選擧に於ては左翼人民戰線派は議席四百七十三中二百六十六を獲得し、議席を返じての政界分野は、左翼人民戰線派二六六（内極左派一〇七）右翼一四二、中立六五となり左翼人民戰線派は絶對過半數を制するに至り、行動共和黨の

首領

マニエル・アザーナ氏を首班とする人民戰線內閣ヴアリヨダレス氏の率ゆる右翼内閣に代つて二月廿九日成立した、この間總選擧に壓倒的勝利を收めた左翼共産分子は二月十七日首都マドリードに於て一大示威運動を決行、政治犯人の解放を時の右翼派内閣ヴアリアダレス首相に迫り、市中を遊行し、警官隊との衝突を惹起した、この不安情勢に乘じ陸軍最高幹部を中心とする軍部革命クーデター計畫のあることが政府によつて探知され、陸軍部内の巨頭二名が逮捕された

圖們愛護少年隊の農園經營好成績

美事に成育した作物野菜類

【圖們國通】圖們警務段では管内の愛護少年隊に勞働の體驗を通じて剛健の氣風を養ひ將來優秀な愛護村民を養成せんとて過般來管内の七少年隊に小規模ながら農園を經營させ傍ら山野に自生する可憐な草花を採取せしめて之を悉く圖們に送附させ、圖們の少年隊員の手を經て市中に販賣させ各地少年隊員相互の親睦と連絡を飽くまで自治的に遂行せしめつゝ好成績をあげて來たが、最近では更に各少年隊經營農園の作物野菜類が美事に成育したので之も續々各地から圖們に集中させ草花同樣販賣させる事にしたが、市中では少年隊の健氣な努力を喜び好評を博してゐる

中銀圖們支店 八月末竣工

【圖們國通】昨年九月から工費約五萬圓を以て憲兵分隊前に新築中の滿洲中央銀行圖們支店は其後工事順調に進捗し八月廿五日までには竣成を見る筈である、尙ほ同支店では更に工費二萬圓を以て日本人社宅三戸、滿人社宅二戸、鮮人社宅二戸、合計七戸を新築する事となり八月末着工の豫定である

第四軍管區討匪狀況

【ハルビン國通】最近に於る第四軍管區の討匪狀況左の如し

一、七月十日午後一時濱江〇〇弗梁隊は濱縣第五區頭道溝附近に於て趙尙志系の共産匪約八十と交戰、之を東方に潰走せしめた、敵の遺棄死體十三、負傷多數、我が損害戰死兵二名、負傷軍官一、兵四

一、七月十四日濱江〇〇游擊隊は濱縣南方蒿溝地方にて輕機四を有する老鳳林の合流匪二百と遭遇、交戰二時間にして西南山林中に潰走せしめた、敵の遺棄死體三、負傷多數我軍損害無し

一、七月十五日歩兵〇〇團及び騎兵〇〇團は五常縣六道崗にて東洋、訪賢、金山好の合流匪と交戰、之を東南山中に潰走せしめた 敵の遺棄死體七、負傷五、鹵獲小銃一、人質奪還二、我方損害なし

一、七月十四日午後十時趙尙志、李華堂の合流匪四百は方正縣小羅勒密及び大羅勒密を襲撃、方正縣治安隊及び警察隊は激戰五時間餘にて撃退、敵の損害は匪首平滿洲以下廿七重傷、鹵獲銃三、我が損害は負傷三

△……海は物凄い人出（內地便り）

ノータイ、ノー上衣 哈鐵局で實行

夏季執務の明朗化をはかる

【ハルビン國通】ハルビン鐵路局では夏季に於ける從業員の作業能率增進の最善策は何よりも先づ輕裝にありと佐原局長自ら音頭をとり、ノータイ、ノー上衣運動を起し此の程「局員は出退勤、外出などの場合以外局内は一切ネクタイ上衣を着用せざることゝし以て健康能率增進を計られたい…」と訓示し夏季執務の明朗化をはかる事となつた

興安四省資源パンフレット 蒙政部刊行

蒙政部では管下各種産業の開發計畫を進めるに要する基礎的各資料の整備を期すると共に投資及び企業筋に計畫資料を提供するため農、林、畜、水、鑛、工各部門に亘る興安四省内の現狀並に未開發資源の調査書類を纏めてパンフレットを作製し參考資料とすべく各部門の專門當事者を動員して執筆せしめてゐるが、右のパンフレットが出來上れば興安四省の産業事情が一目瞭然とするので大いに期待されてゐる

貧民街救濟に方面委員增員

【京城支局】都市の癌たる太陽のないスラム街が京城府に於ては著しき發展に正比例して逐次增大し之が救濟網の擴大を餘儀なくされてゐるが現在のカード階級は生活窮乏のドン底に陷り毎日救濟を受けてゐる者が三百餘戸、更に飢餓線上を彷徨する者即ち細窮民に準ずる者が一萬五千餘人に上り政府運用上の惱は一入深きものがある、而して之等には方面委員百四十名が救護に奉仕的活動を行ひつゝあるが未だ救濟機關は不備で滿足すべき實績擧らず貧しき人々の氾濫は實に目を蔽はしむるものがある、斯うした狀態に府社會課では來年度に社會施設の全面的改善整備を計ると共にそれに包含して方面委員の增員授産事業の新設其他を企劃し目下種々考究を重ねてゐるが方面委員は尠く共五百名程度は必要とされてゐる然し財政の都合で一時的增員は望まれず今後數年の間に全部の增員を行ふものと見られてゐる、斯くて來年度からは救濟網は漸次面目を一新し貧乏の神一掃に徹底を期するわけで大いに注目期待されてゐる

"滿洲の原住民族を人類學上から研究"

今村、國房兩博士齊市で語る

【チチハル國通】滿洲民族の骨格研究の爲め來齊した京城帝大教授今村、國房兩博士を訪へば「未だ吾々にも判つてゐないのだが」と冒頭して交々語る

吾々の研究は今回で三年繼續してゐるが何時完成するか判らない、要するに滿洲の原住民族即ち蒙古人、滿人の體質の人類學的研究が目的である、例へばダホール族は土地によつて少しづゝ體質が異つてゐるが、此の相違を統計的に研究するのが眼目である、此の爲には醫學的立場より指紋、血液の研究が必要となつて來る譯で今日はダホール人男子七十名に就て調査したが當局の援助が徹底して居り別段研究には不便を感じなかつた

光化門分局及び平壤局內に自動電話架設

【京城支局】總督府遞信局に於ける自動式電話の架設計畫は逐年漸進的に行はれることになり、既に京城本局及龍南淸津に架設せしめてゐるが現在の處自動式の急務を要望される所は京城光化門分局釜山大邱等であるが財政逼迫の折柄之等を一括して自動式に改めることは到底至難とされ從つて財政の許す範圍に於て電話使用狀況に徹して緊急不可決のものに限り漸次改變されるものと見られるが大體來年度には京城光化門分局内及び平壤局內が自動式に改革され續いて昭和十三年度には大邱

連日の酷暑に水道斷水！

釜山に及ぶ模樣である

【京城支局】水銀柱は急激に奔騰し正に殺人的酷暑が襲來して來たが京城府大十萬府民の使用する水量は七月に入りどしどし增加し一日平均三萬八千トンから四萬トンに上り二十日の如きは實に四萬一千トンに達し府水道創設以來の最高記錄を現出してゐるが給水能力は一日三萬六千トンで需要は四千トンの超過となりこれが爲め唯一の調節方法となる降雨が茲一週間もなければ當然斷水の止むなきに至ると憂慮されてゐる

全鮮電信爲替の受拂狀況

【京城支局】京城貯金管理所の調査に依ると昭和十年度中に全鮮各郵便局所で取扱つた電信爲替の受入總金額は三千五十六萬三千四十三圓であり拂出總金額は二千七百十萬二千六百八圓であるが之を前年度中に於ける取扱高に比較すると受入に於ては五分强拂出に於ては二分を何れも增加してゐる

治安隊員に看護教育

【ハルビン國通】第四軍管區では治安隊員中より適任者を選拔し看護教育を行ひ討伐出動等の際に應急處置を取らしめる事となり八月一日より約二ヶ月間被選拔者七十名をハルビン陸軍病院に召集し、特殊短期教育を施す事となつた

安東縣麻子溝にコレラ樣患者發生

【安東國通】安東縣麻子溝鮮人部落に去る十四日コレラ發生一名死亡せりとの報告が廿二日達したので安東署では目下眞相取調べ中である

家庭

夏の帽子

パナマ帽の今昔
（日本では日露戰爭時代に）初めて出來ました

パナマが初めて我が國で作られたのは明治卅七年、横濱植木會社で、この時南米の草を輸入し、これを漂白して編んだものですが、思つたより賣れず立ち消えとなつてしまひました。その理由は色々ありませうが、當時のパナマは白い程珍重されたもので漂白がうまくゆかなかつたのかクリーム色を帶びてゐた爲に（今日はこの色が流行ですが）賣れなかつたのと

（値段も）當時としてはベラボーな一個十圓見當といふのでした。編み方は今と大差ない程精巧なものでしたがこれが我が國パナマの濫觴でそれ以後久しく絶えてゐたのが、昭和六年再び原料輸入が始つたのです、といふのも、今までは純パナマ全盛で草から作られてるものが押され氣味だつたのが、この二三年再び草でなければならぬ樣な流行を來したのでその勢ひに乘じて南米から輸入して見ることゝなつたのでせう。今日では殆ど顧みられなくなつた

（茶色の）臺灣パナマ、あれが出だしたのは明治三十年頃で白い色のパナマが出だしてから影をひそめたものですが、それが大正十年頃再び復活して參りました。今は地方行として僅かに余命を保つて居りますが、[illegible]擬パナマについで出たマガヒ物が紙糸を原料とし、これにセルロイドをひいたもの、丁度元結を編んだ樣なもので、重いことは今から考へてもをかしい位 これが明治四十年で、やがて紙（土佐）を

（原料と）するパナマが四十四年頃現れました、これは見たところもキレイで、安くいくらでも精巧に編めるところから忽ち流行界を席捲し、歐米にまで輸出されて、オリエンタルパナマと稱せられたものです。たゞ難をいへば上にセルロイドをひく爲に換氣法が行はれずむして暑いといふことです、これが久しく暴威を振つて居りましたが、余りに精巧すぎて味がないといふのでせうが流行は自然天然物に向つて來たのです。初めに迎へられたのが

（棕櫚から）作るパーム、それから南洋のマーシャル、それに次いで本場のパナマといふ順序になり今度などは紙のパナマは一掃されたカタチです。パナマの良し惡しは、原料よりも精製の技巧にある樣です。同じ原料でも安いものも出來れば高いものも出來るといふワケであつて、しかも纖維がフックリとして如何にもウマ味のあるもの、それに黒い斑點のあるものはキズですから値段も安いことゝなりますパナマの

（流行は）中折れ程烈しくありませんがツバ山が低く平らになつて、從つてリボンの幅も狹くなるといふ傾向があります。

折角の洗濯も却つて黄色くなる
…白い富士ギヌやセルは……かうして綺麗になさい…

白い富士絹のブラウスワイシヤツ、白セルのズボン等を洗濯なさつて、折角白いものを黄色ぽくなすつたり、光澤がなくなつたり、茶つぽくして縮めてお仕舞ひになります。で其の洗濯の仕方を簡單に申しますと、先づ下洗ひをします。たらひに水半分、アンモニヤ水茶匙一杯位を入れて、その中に卅分位つけておきます。

「後」よく揉んで、取れるだけの汚れをとり、次は本洗ひに移ります。アンモニヤ液の水を捨て、マルセル石鹸を水に薄くとき洗濯布が泳ぐ程度に、たつぷりと石鹸液を作ります。それで洗つて泡が立たなくなつたら、又薄い石鹸液をつくりかへ、よく揉み洗ひして、殘つた汚點は、濃い石鹸を塗りつけてブラッシで擦ります この時、はげしく揉まぬ事です。すつかり綺麗になりましたら水ですゝぎます。

「次」に漂白はクエン酸を湯にとき水で薄めます。其割合は水二升に茶匙半分位、その中に五分—十分つけておき一方亞硫酸ソーダを水一升に茶匙一杯の割に溶いた微温湯の中にクエン酸の液のついた布をその儘入れます。上より蓋をして十五—三十分さうして置き、さらしたら取りあげて何回も香の失せる迄水洗し、絞らないでそのまゝ洋服かけにかけて日當りの餘りしない風通しの良い處につるして乾します

「乾」いたら白セルは裏から地下コテ表から一枚布をあて、霧を吹いて火のしをあて仕上げます。富士絹は裏から霧を吹いて地下コテで仕上げます。以上の樣にクエン酸と、亞硫酸ソーダを使ふ事によつて白く洗濯出來るのですから この點を御注意下さい。

けふの話題

△二十五日は關西の夏祭中の豪華版たる大阪の府社天滿宮の天神祭であります。

△大河内長四郎（後の松平信綱）が竹千代（後の徳川三代將軍家光）の小姓となつてをりますのが慶長九年の七月二十五日でした。

△徳川幕府が西洋砲術家高島秋帆の功勞に對し五百兩の賞金を與へましたのが長崎奉行所書付に天保十二年の同じ日であります。

△始めて徒弟學校設置に關する規定が文部省令で定められましたのは明治二十七年のやはり七月二十五日でした。

納涼怪奇譚 【一】

夏の宵の納涼の一ツ、心知つた同志が鼎座して、ビールの滴でも引きながら、語る怪異怪奇の物語、年甲斐もなく、ぞつとするあたり折柄話した夜も更けて、夏の夜空に流るゝ星の光芒—それにすら神經の緊張を覺ゆる……。

お酌の途端「キヤツ！」

會社員H君の話。

大震災直後の話だが、或る多の日曜の日お久方振りに淺草公園へ行つたと思ひ給へ、夕暮近く歸へらうと、中店の雜沓に揉れながら出で來ると『Hさんぢやないこと』ぽんと肩を叩かれて振り返つてみた。するとそれは粋な女、僕が未だ中學校時代、隣家の娘でお絹さんと言つて、僕より三ツぼかり年下なんだお絹さんの親が商賣で失敗して、引越したのは、僕が中學五年の時だつた。子供心によく二人は大きくなつたら夫婦になる……と云つて兩方の親達に笑はれゐた幼馴染……立話も出來ないので近くの料理屋さうく、あの雷門の際の『大增』ね、あすこの奥の離れ座敷で、まア懷舊談……と云ふ事で晩飯を喰つたものだお絹さんのその後の容子、妙に言ひ澁つてゐるんだ、そして時々話の間に泣くんだ、現在の境遇が、昔のそれとは餘程違ふな……と云ふ想像はついてゐた。姿、容子からみて藝者とまでは行かなくとも、何れ水稼業でもしてゐるらしい。僕も余り深く聞かずに、酒を飲んでゐた。

『Hさん、妾にも一杯頂戴いな』と催促されて僕が、お絹さんに盃を差したと思ひ給へするとと妙に淋しい顏の中でもにつこりと笑つたお絹さんだ『よく丹方とは夫婦ごつこをしたわね』

と云ふのだ、妙にセンチになつて僕はお絹さんの顏をぢつと見ながら、お酌をしてやつた。とその途端

『キヤツ』

と異樣は聲を揚げたと思ふと折角注いでやつた盃をパッと取り落して、僕の膝に縋りついて慄つた。お絹さんは何か見たんだらうが、縋りつかれた僕の方が更に驚いた。所がだ……更に驚いたのは、これからだ。

喉が渇いても 無暗に飲まないで
炭酸水の鑑別法

夏の飲物の中でもサイダーやシトロン、ラムネをはじめ、オレンヂソーダ、レモンソーダ、ストローベリーソーダ等々炭酸のものを氷で冷やして一いきに飲む味は口の中から胸から頭まで一時にスッとする樣で最も歡迎されるのですが、暑いからといつて、外でむやみに飲むことは非常に危險です。求めるにしても十分注意しなければいけません で次に心得ておかねばならない鑑別法を申しあげませう。

一、壜の口金の處を輕く振り靜かに倒して日光電燈にすかして見ると沈澱物や塵埃其の他がもしあれば、下に下つて來ますが、そんなのは絶對に飲めません。

二、壜を透した時、少しでも中が濁つてゐたり、白いカスのあるものは不良品。

三、……王冠の錆びたものや其内側のコルク板の眞つ黒になつてゐるものや又不透明な壜等に入つてゐるものも避けるべきです。

四、……壜の口をあけたとき氣の拔けたやうに沸騰しないものはよくありません。純良品はコップに注いでから三十分位も小泡を立て刺戟性のあるものです。

六、……飲んだあとで甘味がいつまでも殘つてゐるやうなものはサッカリンの入つてゐる疑ひがあります。

七、……苦味があつたり、無闇に香氣が強かつたり、或は着色の濃いものは不可ません。

お料理獻立
寄せ素麺

夏はお素麺が喜ばれる時でございます。涼風の立つたお夕食にふさはしい寄せ素麺を申上げませう

【材料】（五人前）
素麺　小束四把
寒天　一本
つけ醬油として
煮出汁　一合
醬油　大匙二杯半
砂糖　少々
味淋　少々
もみ海苔、蓼など少々づゝ

お素麺の片はしを糸でしばつてゆでゝ水に放し、揃へて水氣をきり糸をとり一方に寒天を煮とかして流し箱に兩者を入れて冷やし、切つて器に盛りもみのり、蓼をあしらひ、水を入れ別につけ醬油を添へます。

けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）廿五日（土曜日）

【朝】
六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操（東京）
六・四〇 中等滿洲語講座 講師 秩父固太郎（大連）
七・〇〇 中等日本語講座（奉天）講師 近藤喜助
七・二〇 氣象通報（大連）
引續き 朝の音樂（大連）
八・三〇 經濟市況（東京）
九・〇〇 早晨演奏（大連）
九・二〇 料理獻立（大連）
九・四〇 經濟市況（奉天）
一〇・〇〇 家庭講座（奉天）
一〇・二五 家庭メモ（大連）
一〇・三五 經濟市況（大連）
一〇・四〇 經濟市況（東京）
一〇・五九 時報（東京）
一一・四〇 ニュース（東京）

【晝】
〇・〇一 經濟市況（東京、引續き新京）
〇・二〇 晝の演奏（レコード）（大連引續き新京）
〇・四〇 建國體操
一・〇〇 白天演藝（奉天） 拉絃太鼓 妓女告狀 唱 張鳳仙 絃師 楊宮元
一・二〇 ニュース（滿語）
一・三〇 成人講座（哈爾濱） 新制度量衡器的利便 哈爾濱道外商會 王存伯
一・五〇 下午演奏（大連）
二・〇〇 經濟市況 日用品値段（滿語）
二・〇五 滿洲帝國協和會創立第五年記念式典實況【大同公園中之島より中繼】
二・五〇 經濟市況（東京）
三・〇〇 ニュース（東京、引續き新京）
四・三〇 ニュース、演藝（鮮語）
四・五〇 ニュース（英語）
五・〇〇 子供の時間（東京） うたのおけいこ ダン道子 子供のテキスト七月號 特選童謠 一、向ふのお家 鹽谷賢詩作詞 山口保治作曲 一、朝です 關根芳男作詞 岡本敏明作曲
五・二〇 コドモの新聞（大連）
五・二五 氣象通報、番組豫告

【夜】
六・〇〇 ニュース（東京）
六・二〇 今晩の番組、官廳公示
六・二五 政府公報（滿語）
子供と家庭の夕（東京）
六・三〇 童謠 松本俊子 アルメリヤ管絃樂團 トマト 北原白秋作詞 弘田龍太郎作曲 外五曲
六・四五 ラヂオドラマ 海の子供達 突貫小僧 八雲理惠子 大塚君代 葉山政雄 市村美津子 外大ぜい 松竹大船通中
七・一〇 バンドネオン獨奏 編曲並獨奏 杉井幸一 行進曲 パイヤー作曲 人魚の歌 外二曲
七・二〇 お話と詩吟 お話 奈良島和堂 詩吟 佐々木孝吾 詩吟 重陽後一日 菅原道眞・作
七・四〇 今日の漫談 秋山右樂 外
八・〇〇 講演
八・三〇 時報、ニュース（東京）
八・四五 ニュース、經濟市況 引續き 氣象通報、番組豫告（滿語）
九・〇〇（奉天より）
一、口琴 1獨奏 安南王行列 沈詩芬 2合奏 紅薔薇（圓舞曲）
二、國樂 1登樓 2柳搖金（絃樂） 3燕過南樓 4千聲佛 奉天音樂愛好會
三、西樂 1鼓樂四重奏 天后宮（管樂） 奉天青年會 口琴隊 奉天音樂愛好會

放送演藝 第二回新人募集
～募集種目並に規定～

廣く才能ある民間伎藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上の一端に資すべく本社では左記の如く新京放送局と協力して第二回放送演藝新人（出演者）募集を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる新人の擡頭進出がこの劃期的企ての下に着々實現意義ある華麗の收穫を收めんことを待望するものである。

一、募集種目は義太夫、長唄、淸元、新内、常磐津、箏曲琵琶、詩吟、小唄、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱、物語、ハーモニカの十六種目とす
一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齢十六歳以上の男女であること
一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歴書（又は藝歴）を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと

註——出演申込書は罫紙に住所氏名（藝名の時は本名も明記）を明記し下記書式による「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歴書（藝歴）相添へ及申込候也 月日 新京日日新聞社放送演藝新人募集係『中』」

一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず
一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのなき場合は應募資格を認めず
一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す
一、申込締切は七月三十日限り
一、詮衡の日時場所は追つて本紙上に發表、詮衡委員は詮衡日當日發表す
一、合格者に對しては新京放送局から放送を依頼す

主催 新京日々新聞社 新京放送局

學藝

懸賞當選小說

黄塵夜話（三）

松村冬木

騎兵隊長と明日の進路評定です。

追撃を主張して『明後日の夜明には、山のお客さんにお日に照れるぞ！一擧に叩く事にしよう。』と言ふと隊長は『部下が心配ですし…夫に第一、馬が利きますまい。此前の討伐に無理をされて。一日に百五十支里も飛ばし、馬を大分痛めましたのを御承知でせう。—後でお困りになつた事を、—夫にお客さんは四、五百位だと言ひますが、先づ四半分と見て一百、味方の五倍にはなりませう。否、決して敵を恐れはしません。此方は一人々々が、相手共の十倍位の彈丸を持つて居るのですか、決してお客さんを恐れはしません。然し、人も馬も空腹ではどうにも…』

『よし、わかつた。匪賊は恐れないが空腹を恐れるのだな。』隊長は本縣の孫子だ！處で三日前に馳違つた殘念さと昨夜此村の有りつたけの人と馬との食物を持つて行かれた無念さは、一體如何する心算か！…まさか戰爭に來て、敵に糧まつを取られまして腹が減つたから戰はずに歸りましたと言へたものか。言へないものか！友軍にも申譯が立つまい。—今から直に追擊しよう！明後日の明方に打附かる心算だつたか、之から直に追へば、明日の午過ぎには追詰る事が出來る。皆に命令せい！鞍を直に着けろ！ 出發！…おい、待つた。—明日の晩は豚とマダサと風呂のある沿線に出る豫定』

豚とマダサと風呂との魅力は一分間もたゝない間に隊兵二十名の全能力を發揮さすに足りました。

霞墟の様な村の二、三ヶ處に、焚火の煙が消え殘つて直道に立ち昇つてゐます、夕靄がどつと煙の柱を折れよとばかりに降りて來ますが風はありません。山の氣とでも言ふのでせう。盛んに降る夕靄の中へ、山を日がけて總員出發です。山裾には靄領に注ぐ河條が白くうねうねと光つて、其上をまるで湯川ででもある様な河霧が湧き上がり、湧き立つてゐます。誰も口を利く者はありません。馬もとぼとぼとよたついてゐる様ですが、鞭を鳴らす者もないのです。木下闇の中を鐵蹄の鳴る音が木鐘するだけです。岩に當つては飛び散る火花がジュッと靄の中へ音を立てて消へる様に思はれます。—

螢は未だ出ないかなあ。去年の六月の討伐には、ある河下の河原で大い奴を見つけたが—あの時のお客さんも隨分逃足の速い奴だつた。谷間の石ころ道を三十支里。眞暗な中を風の様に、手拭を噛んで追つかけたのだが、河原に出た時は何方へ消へたか皆目わからなかつた。河水で手拭を濕して居たら、ふーと大い奴が飛び出した。青い光が、ふわりふわりと國境の方へ飛んで行く。—そうだ！螢の方が好く知つてゐる！お客さんは又彼方へ逃込んだのだ！

そしてそのまゝ河側の部落で夏には寒い夜を明したことがあつた。…

今夜も少し寒くなつたぞ。十日程吹き續けた黄塵も、昨日からだんだん靜まつて、今日の午頃からは蒸暑い位だつたが。—雨になるのかしら。

此様ことを思ひ乍ら、ふと隊長の方を振向くと、隊長さん、モーゼルを捻つて頻に力むで居る様子。先刻『恐しい事はないが腹が減つてはだ目だ。』と頑張つた愛す可き兵

匪賊出るかと待ち待ち行けば
匪賊出もせで月が出た

すると、いきなり馬が跳上りましたので如何したかと思ふと隊長さんが鞭で、馬のお尻を腹立ち紛れに突いたのです。通譯氏の言ふには『隊長か、暗い處では一切聲を立てては不可い。おまけに、敵前同様なんだから尚更の事だ。』とぼやいてゐるとのことなんです。『よしよし隊長さんの言ふことたあ好く知つてるが、少々寒くなつて來たから、元氣だよ。皆にも、歌でも唄つて元氣を出せと言へ、二十騎頭を揃へて、お通夜の行列ぢあないんだ。あの峰を越る迄は敵の見張も居はしないよ。』

暫くぼそぼそ言つて居た人聲が、だんだん歌聲になつて來ましたが、さつぱり、支那歌はわかりません、只、今歌つて居るのは剽軽者だが勇敢な銃手だとか、次に歌つてゐるのは丸い體を何時も馬に乗せて、その癖飯は三人前食ふおべつか野郎だ、とか次々に歌ふ歌手の聲を聞分けては人物評を腹の中でやつてゐます

馬鹿に愉快になつて來て、四邊の闇に誘はれるやうに鞍の上で、うとうと仕かけてゐますと、『如何しませう』と突然喚鳴るのです。顔を上げると、ぽつー、ぽつーと降り出しました。—本當だ。—之は如何しませう。—だ。

此處迄追ひ縋つて、雨に流されたんでは、一昨年以來の恨みが晴されはしない。假令戰果は、何一つ無く共一發二發お見舞せん事には、二度の篭城の無念が去らないだ。峰には近い。あれには、未だ燒捨ない小屋が一軒あつた筈だ—そう思ひ附くと直に隊長に休憩を言つたのです。

『隊長、峰の小屋で雨の様子を見ることにしよう。』隊長のにつこり笑つた顔が、闇の中に浮出す様に、眞白い歯がきらつと光りました。

強制勞働手記

本日休載

新京の夏

服部五三

城内にかゝりて夕立來りけり
夕立の來て城内のにぎやかに
柳絮とぶ新京驛に下り立ちぬ
柳絮とぶ大和ホテルに入りけり
噴水の高く上りてこゝ樂し
園のみち踊りの跡のありにけり
宿の娘の踊らんと云ふ踊りけり
宿を出て花を買ひたり人暑し
花火見て戻りの道の美くしき
精靈のさかんに燃えて走りたり
燃え上る精靈船に立てりけり

信心銘（五十四）

鹽谷壽石

文日「能由境能」

官場現形記（111）

李寶嘉　作
大内隆雄　譯

—第十回の四—

新嫂々は言ふのである。

「仲人なんてあたし達のやうなものには要らないわ、あたし何も今縁組みしやうつて言ふんぢやないから、仲人なんか要らないわ」

魏はこれを聽いて、これは話が違ふので、陶子堯に向つて

「どうしたつて事だ？」

と訊いた。陶は新嫂々が急に變貌したのに思はずも目をみはり、口は呆然としてゐたが稍あつて新嫂々に向つて言つた。

「お前おれと一緒に成りたいと言つたぢやないか、そして例の衣裳や花轎なんかの事も言つてたぢやないか？」

新嫂々は

「まだそれだけぢやないのよ」

と言ふ。陶が

「まだあるとは何だ？」

と訊くと、彼女は今度は魏の方に向きを變へて

「魏さん、あたしその話を嫌だといふんぢやないのよ、ただこの人少し當てにならぬ所があるの。縁付くつてのは人間一生の大事でせう、あたし何も林黛玉や、張書玉と同じではないわ。それでも片付いた、それから又出て來たつてのでは面白くないわ。だから小さな家を一軒借りて、暫らく一緒に住んでみて、それで具合が良いやうだつたら本當に片付くといふことにしたらいいと思ふわ。魏さんどう思ふ？」

と言ふ。

魏翩仭は笑つて答へない。陶子堯が立ち上つて言つた。

「おれ達役人をやつてゐる者は、娶るといつら娶る、嫁するんだつたたら嫁する、一時圍ふなんて事はせん」

しかし魏は

「陶さん、卑い方に取つてはいけませんよ。やつぱり圍ふつてことにした方が好いでせう、さうすればやめにしやうと思へば直ぐやめられる、あんたの自由になるのです。娶つてしまつて後で面倒が起るよりいいです。新嫂々はあんたに對して好いのだから、あんたの世話をよくするでせうあんたを引つ掛けるやうな事はありませんよ」

と言つた。

陶はそれを聽いてもだまつてゐる。新嫂々は魏をちらと睨んで

「要らない事まで言はなくてもいいね！」

と言つた。魏は

「さうさ、何もおれは言ふまい」

と答へる。新嫂々は

「あんたそんな啞子のやうにしてなくたつていいわ。あたし何れは片付くやうになるでせうよ。それなのに、あんたつてば、家も見てないで、お金だつてさう出さないし、それぢや頼りにならないぢやないの？」

と言つた。陶子堯は、心中、おれが此處に來てから、金も隨分使つた、それなのにまだ金を出さんなどと言つてゐる以前やつたあれだけの金は一體何處に使つたのか判りはせん、と思つた。さう思ふ氣持が顔にも現はれて、其處に掛けたまゝ、一語も發せずにゐた。新嫂々が

「あんた、どうしてだまり込んでるの？」

と訊くと、陶は

「おれは金はない、一體何を言はせやうつてんだ？」

と答へた。

二人はさうした言葉から言ひ合ひを始めたのである。魏翩仭は仕方無しに、立ち上つて二人をなだめた。所で誰が知らう、この時の二人は、一人は本當に怒つてゐたのであるが、一人は故意に相手の惡口を言つてゐたのである。だから魏が仲裁に立つても、收まりはしなかつたのである。

二人の騒ぎが高調となつてゐた時、陶子堯のボーイが一通の電報を持つてやつて來たのであつた。みんなはきつとこれは山東からの電報であらうと考へた。（つゞく）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△物價賃銀調査月報　五月中の關東州及び滿鐵附屬地に於ける狀況を集計したもの（關東局官房文書課）

△ROMAJI（七月號）　臨時ローマ字調査會で採決した調査會式ローマ字を攻撃した文章が四篇ある、外に植松安「ローマ字萬葉集を鎮淵翁の靈前に供へて」日下部重太郎「賀茂眞淵とローマ萬葉集」與中孝三「各國に於けるローマ字の使用例」高濱虚子「洋行雜記」等（東京市麹町區丸ノ内三ノ十二、ローマ字ひろめ會二十錢）

△社會事業と佛教（辻善之助述）　日本に於ける聖徳太子以來の佛教と關係ある社會救濟事業について帝大で史料編纂に當つてゐる辻博士が講演したもの、菊判五十二頁の啓明會パンフレット（東京市麹町區丸ノ内一ノ六ノ一、啓明會事務所、二十五錢）

△モダン・ライフ（八月號）　木々高太郎氏の短篇「運命の遺傳」牧野英一博士の「首切り淺右衛門の研究」等の外植村泰二論、モダン怪談、大島娘座談會、流行スポーツ、映畫等にわたる小篇記事を載せてゐる（東京市麹町區紀尾井町三ストアガイド、二十錢）

△滿洲經濟情報（七月十五日號）　調査に「滿洲中央銀行と其の設立以來の業績」がある通貨の安定、國幣の普及、準備の充實を數字を以つて立證したもの、資料に治法撤廢後の諸税法、工業所有權保護協定、時事に上半期貿易、洋灰工業政策、金融合作社近況を載せ雜報二十餘項（新京中央通十二、日滿實業協會滿洲支部、十五錢）

△精軍（七月十三日號）　石忠林「日滿軍人の覺悟」趙雲龍「タンク鐵甲車の戰爭中の地位」等滿文記事の外に興安軍官學校第一回卒業式に關する記事を添へてゐる（軍政部軍事調査部）

お待ちかねの
キング増刊號
武勇あり、戀愛あり、侠客あり、探偵あり、出世あり、滑稽あり、隅から隅まで面白づくめ！
武勇・戀愛・侠客 探偵・出世・滑稽
面白くトテモ面白い！
面白づくめ號
大奉仕！六十錢
別冊大附錄贈呈
大急ぎ、今スグお求め下さい
發賣早々、えらい大騒ぎ！
大傑作揃ひだ！
附錄が素敵だ！
書店でも出版界でも餘りの大評判にビックリして居ます。
呉々もお早く賣切れぬ内、誰方もお求め下さい。遅れるとお手に入らぬかも知れません。
素晴らしい二大計畫
(1) 福運大當り 四大懸賞
賞品山の如し！
●モーニングコート●銘仙夜具三枚組●秋の背廣服●蓄音機●携帯用ラヂオ●總桐重箪笥●錦紗の訪問着●西陣お召等 どれでも當選者に選りどりです
(2) (夏期特別講座) 詰將棋・詰碁・詰聯珠
秘傳公開、素人上達の虎の巻
(1) 詰將棋のコツ……木村八段
(2) 詰碁の手筋……鈴木七段
( ) 詰聯珠の急所……高木名人
★和歌・俳句・川柳 大懸賞 當選作
別冊附錄
日本遊覽旅行地圖
登山・海水浴・名所・温泉 (鐵道省囑託) 高橋勝先生校閲
(附) 各地の大都市、名所明細圖、その他各種案内
(折疊式極彩色印刷パノラマ大地圖 長さ…七尺八寸、巾…八寸五分) 編輯局苦心半歳の末に成る大附錄。之だけでも優に一圓の値打があると專らの大評判です。海へ！山へ！ゼヒ一冊はお忘れなく!!
この顔ぶれ！この壯觀！
全部讀切り
眞に男を動かす問題ものは何か？新しき戀愛道を示す大名篇！
現代小説…結婚新道 姉妹 菊池寛
謎の生首を繞る恩愛の因果物語
股旅小説…因果股旅 船頭双六 野村胡堂
金か、戀か？貞操の危機に立つ英子の悩み
現代小説…貞操危機 明眸曇らず 加藤武雄
死か生か？銀蛇の剣陣に囲まれた侠児草太郎
股旅小説…子づれ鴉 泣き濡れ長脇差 原巖
語るも聞くも皆涙！又涙！父の再婚からこの悲劇
現代小説…涙の懺悔 第二の母 安倍季雄
人妻の危機と都會の誘惑を描いた傑作
現代小説…紅燈秘語 東京の空の下 谷崎精二
危機迫る！恩人とは知らで附覘ふ青年武士
志士外傳 大村益次郎 邦枝完二
奇怪！モデルの蠟人形の胸にささつた謎の匕首
探偵小説…奇々怪々 猫と蠟人形 横溝正史
お臍の宙返り！とても面白い！
傑作落語 お世辞 三遊亭金馬
美女あり侠妓あり『命知らずの辰』が痛快淋漓の大あばれ
時代小説…美男侠氣 やくざ三味 村上浪六
窮乏のドン底に落込んだ浪人夫婦に突如大事件起る
時代小説…浪人奇譚 綺羅の源内 白井喬二
大熱戰の蔭にひそむロマンス
現代小説…愛の競馬 勝利に咲く花 竹田敏彦
一作毎に新天地を開拓する子母澤寛氏の傑作
時代小説…姉妹美女 ご免の弥七 子母澤寛
戀愛と結婚の危機 青年男女は勿論父兄各位もぜひ一讀を乞ふ
現代小説…親心子心 青春迷路 山中峯太郎
人氣隨一の掛合ひ漫才！
滑稽漫才…漫才 愛のテスト 柳家染團治 小川雅子
痛快淋漓、胸のすく様な大剣戟講談
傑作講談…勇士壯烈 犀川の刑場破り 小金井蘆洲
最近メキメキ賣出しの人氣者中野實氏の大傑作
ユーモア傑作…笑劇 キャンプの一夜 中野実
英雄の心と名人の心境 死を賜つた利休の面目
名人物語…名匠悲話 茶道死活劍 太田黒克彦
愛の唇！偏窟な若い漁夫と…美しい娘の戀
美談小説…漁村美談 恩讐の嵐 野村愛正
戀にや脆いが意氣地にや強い！男一匹早次郎
時代小説…血涙股旅 曉月夜鴉 三上於菟吉
大傑作揃ひ
笑ひと涙のカクテール!!
ユーモア小説…涙の微笑 兄貴の善根 佐々木邦
火の如き近代女性の戀を描いた傑作
現代小説…恋に有罪 火の海 淺原六朗
誓ひを忘れぬこの封印 男一匹富藏の男振り
時代小説…任侠恩愛 拔かずの富藏 小山寛二
落語界の人氣もの柳橋師の十八番
傑作落語…落語 夫婦風呂 春風亭柳橋
浴槽の血刄！義侠と人情のやくざ渡世！
時代小説…美女痛快 月の湯小屋 平山蘆江
因果は繞る三巴の恩讐物語
傑作講談…巡る因果 忍の松若 一龍齋貞鏡
血潮高鳴る長州征伐大秘話
時代小説…勇士美女 長州陣夜話 山本周五郎
戀を拾つた男！戀を拾つた女！奇しき結婚行進曲
諧謔小説…抱腹絶倒 間違へられた幸運 益田甫
股旅もの第一人者長谷川伸氏の大傑作
時代小説…劍侠悲話 ベラ棒引揚げ 長谷川伸
(特價 六十錢 送料、附錄とも六錢) 又々素敵な人氣、大賣行です からお急ぎお求め下さい。
東京 小石川 大日本雄辯會講談社 振替東京三九三〇

國都治安維持警察の萬全方策を樹立

首都警察廳首腦部會議開催

廿七日より十日間

警察權の移讓を明年に控えた首都警察廳では組織の充實改善、思想警察の對策等の根本問題に關し去る二十二日第一回の各科首腦部會議を開催し綜合的意見の開陳聽取を行つた結果更に來る廿七日午後より約十日間に亘り連日會議を開催し目下各科に於て起草立案中の康德四年度に實行さるべき諸施設改善事業等に關し審議會を行ひ國都としての治安維持警察の萬全策を樹立する事となつた、明年度に於て實行されんとする諸計畫は大體左の如きものと確聞する

一、滿洲國警察精神の具體的表現と之が訓練徹底化
二、官房制度の設置
三、犯罪搜査の徹底及犯罪豫防の充設
四、思想警察の充實

等で就中現下滿洲國に於る緊要事は思想警察の問題で有識者間に科學的施設の樹立が叫ばれてゐる折柄首都警察廳でも可及的にこの重要性に鑑み合理的な對策に乘り出す筈である

東京地方防空演習 多大の成果を收め終了

【東京國通】廿四日午前四時大防空演習の最後を飾る拂曉戰の幕は切つて落された、午前五時日本海上から三隊に分れて襲來した敵機の編隊陣に備へて空襲警報は發せられ、同六時敵機は相次いで帝都、川崎市、横濱港一帶の空に迫つたが、我が防空飛行隊高射砲隊、廿六萬の防護團員の果敢な共同動作に依り全く擊退され、空襲警報を解除、次いで午前八時東部防備司令官、東京、横濱、川崎三市長のラヂオ放送「感謝の辭」を最後に四晩五日間に亘る劃期的な聯合防空演習は多大の成果を收めて全く終了を告げた

京商園藝部 キャンプ隊歸る

去る二十日夏期學校終了と同時に出發した京商園藝部キャンプ隊山田教諭以下十五名は二十一日の豪雨にも負けず淨月潭附近楊家溝に野營生活を行ひ植物採集の傍ら或は釣魚に或は銃獵に百花繚爛の山野に京商健兒の意氣を發揚し豫定通り二十三日午後六時一同元氣旺盛で歸校した（寫眞は一行のキャンプ準備）

莊河縣警察署長等七名射殺さる

犯人は石城島勤務の警士 直ちに戎克で逃亡

【大連國通】莊河縣王警察署長、濱田警佐、富田警長、警士等七名は去る廿二日朝莊河縣を發し石城島の種痘のため出張し同夜石城島より同地刑事犯人四名を同行護送しながら船にて莊河縣に歸る途中、石城島と莊河縣の中間に差掛つた際石城島派出所勤務警士龐志は船中突如拳銃にて王署長以下前記七名を射殺し死體は海中に投げ捨て一旦石城島に引返へした後ジャンクに乘つて逃亡したこと判明、莊河警察署では非常線を張る一方關東州沿岸に大檢索を開始したが、大連水上署でも入港帆船の檢索を開始した

海邊警察も出動 嚴重搜査

【安東國通】莊河縣に於る王署長以下七名の遭難情報に接した海邊警察隊大東溝分隊長は廿三日正午、警備船海龍、靖海、海華三隻に陸戰隊を乘せ現場に急行同日夕刻石城島に上陸した、一方莊河分隊も二十四日朝十時第九號巡船を出動せしめ搜査を行つて居るが兇行には數名の共犯ある見込である、尚ほ被害者の內、滿人警士一名は辛くも難を免かれ大王島に漂着したのを發見された

無免許が無檢車に乘る

最近無免許のものが當局の目を盜んで自動車を運轉し頻々として事故を起すので新京署保安係車輛係では嚴重取締つてゐるにも拘らず城內大經路三十號小松アパート三號運輸業增田規短夫（三五）方傭人金龍湖（二二）は二十日午後八時ごろ自動車運轉手無免許にも拘らず東廣場路上で貨物自動車運轉中新京署定期車輛檢查員に發見されおまけに同貨物自動車は無檢查自動車であつたので傭主增田は無檢查自動車、無免許運轉手使用で科料十九圓、被使用人金は無免許運轉、無檢查車使用のかどで科料十五圓に科せられた

煉瓦置場の四萬個消える

特別市興安大路煉瓦商山武商會では二十三日國都建設局から「慈光路にある君のところの煉瓦置場の道路が一ヶ月前から目茶苦茶に破壞してゐるからすぐ修理して具れ」と警察から棒の話が持ち込まれたので早速現場に行つてみると最近自動車一台通したこともない筈の現場に成程自動車數台の形跡があり通路が破壞されてあり、五月末十萬個餘りの煉瓦を積んでゐたのが何時の間にか四萬個餘の煉瓦が何者にか盜まれてゐたのを發見附近の居住者に尋ねると先月二十五、六日ごろ三十歲前後の日本人が滿日會館食堂に來り「今夜七時ごろから煉瓦を運搬しますので入釜（？）數いでせうが御迷惑ながらしばらく我慢して下さい」と叮嚀な挨拶に來てその夜七時ごろから九時ごろまで四台のトラックで悠々搬出したことが判明、山武商會では始めて盜難にかゝつたことが判り、總領事館警察署に屆け出でたので犯人搜查中であるが犯行は一ヶ月前行はれたもので人相その他の手掛りなく搜査に困つてゐる

本年最初の納涼列車

愈よ今夕公主嶺へ

納涼踊りやレコードで賑ふ

【既報】譯、ビューロー主催本社後援第一回納涼列車はいよいよ今夕四時半新京驛發公主嶺に向ふことになつたが、車內には雲洞や青葉で涼しく飾り立てられポリドール會社のレコードコンサートに耳かたむけてビールにサイダー、アイスクリームに舌鼓を打ちながら午後五時四十二分深綠の公主嶺に到着こゝでは夕陽を浴びてのんびりと放たれた羊や馬を追ひ廻し三々伍々に圓坐を圍んで美給たちの納涼踊りやレコード演奏等餘興がくりひろげられ綜合事務所食堂出張のおでん、すし、ビール、サイダーその他の模擬店が開かれ涼味を滿喫して午後十時十九分新京着で歸京するが希望者は本日正午までに譯（三—二〇一六）ビューロー（三—三三九三）へ至急申込れたい會費は大人一圓三十錢小供八十錢

全哈軍快勝

きのふ對滿洲國野球戰

6—4

オールハルビン軍對滿洲國政府チームの野球戰は二十四日午後四時から西公園球場で小淵（球）高橋、小幡（壘）三氏審判の下に哈軍先攻で開始せられたが結局六對四で哈軍快勝閉戰五時四十分

哈	0	2	0	0	0	4	0	0	0	6
（先）滿	0	0	0	0	0	2	0	1	1	4

試合經過

一回（哈）村上三振、武田投飛、鎌田二飛、栗原右飛（滿）横内遊飛、山下三振（兩軍—０）

二回（哈）岡村左前安打、近藤バントに岡村二進、保野中前安打に岡村生還、その間保野二進、堀口三ゴロ三壘手一壘暴投に保野生還、堀口二進捕手の牽制球暴投となり三進したが島津投飛吉岡三直飛（滿）深瀨中飛木村遊飛（哈—２滿—０）

三回（哈）村上三邪飛、武田直飛、山下三飛（滿）加藤直飛失に出で佐藤中飛、井手打者の時加藤二盜を企て成らず井手三振（兩軍—０）

四回（哈）岡村左飛、近藤直飛、保野右前安打、堀口二飛（滿）横內セーフティバンド成功、鎌田三振、栗原直飛に横內封殺、深瀨三飛（兩軍—０）

五回（哈）島津三飛、吉岡左中間を拔く三壘打、村上左飛、武田投飛（滿）古岩井セーフティバント成功、木村三直間を拔く安打に出加藤の代打高橋二飛に走者二三進したが佐藤遊飛、井手の代打赤木二飛（兩軍—０）

六回（哈）山下三壘左を拔く安打、岡村左飛、近藤左越二壘打に出で保野四球、堀口三飛失に山下生還、島津の三飛は捕手逸球して二者生還したが、保野三壘吉岡遊飛失に島津生還、村上封殺（滿）木村左飛、高橋直飛、佐藤左前テキサス、赤木左越の二壘打に出で横內四球に滿壘の好機を迎へ續く鎌田も四球に佐藤押出しの一點を得（哈軍岡村投手となる）戶田の代打中野直飛に萬事休す（哈—０滿—１）

七回（哈）山下三振、岡村四球、近藤遊飛に岡村重殺（滿）佐藤左飛、赤木二飛、横内一、二間安打に出しも二盜ならず（兩軍—０）

八回（哈）保野左飛、堀口二飛、島津三越安打吉岡遊飛に島津封殺（滿）鎌田左前安打に二盜成り戶田二飛、深瀨遊飛、古岩井三越安打に鎌田生還古岩井役手牽制に引かゝり一、二間に挾殺（哈—０滿—１）

九回（哈）村上四球、武田三振、山下三振、岡村直飛に閉戰五時四十分

上左前安打に出たが武田左飛（滿）横內四球、鎌田打者の時横內二盜成り鎌田の三飛は惡投にセーフ、栗原の代打戶田投飛に二者進壘、深瀨遊飛に横內封殺、古岩井投飛に鎌田三壘封殺木村左前安打に深瀨、古岩井生還、高橋二飛（哈—４滿—２）

▲メンバー

哈	上田	下村	藤野	口津	岡
村武山岡近保堀島吉	4 6 5 8 2 1 9 7 8				

滿	內田原田瀨井村藤橋藤木	横鎌栗戶深古木加高佐赤	4 9 3 5 1 8 7 5 6 2 3

▲トータル

	數	打	得	安	四	犧	盜	三振	失
哈	42	6	7	3	1	3	5	2	
滿	4?	4	9	4	2	2	2	4	

けふ新京警備隊で關東軍劍術大會

關東軍劍術大會は今明兩日午前八時より新京警備隊營庭で華々しく舉行されるが第一日は植田司令官の訓示があり、優勝者へ太刀一口を授與される當日雨天の節は會場の都合で一般入場券所持者も觀覽出來ないことになつてゐる

銷夏讀物

日本水泳界の回顧とその泳法に就て（完）

齋藤忠良

ところを見出し得ないのである。元來水泳と云ふものは足を以つて水を蹴り、手を以つて水を搔き水面或は水中を前進する事を目的としてゐるのであるから各流儀の泳法と雖も此の本質に反する樣な型を採用してゐるものではないであるから只異る點と云へば足の掘り方、手の拔き方及び水の搔き方の三點に止る譯である。而して此の三つの點も各流儀の發生し研究せられた土地の地勢上自然さう云ふ型になつたものであつて、特に工夫考案せられたものではないだらうと思ふ。例へば水府流が悉く煽り足を用ひて速力が速いのは、利根川の如き急流で發達した泳法であるからであり、觀海流は伊勢灣で發達した泳法であるから耐久力の點で蛙足を用ひてゐるのである。それであるから日本泳法を學ぶ者は一つの流儀を完全に會得してから他流儀の異る點丈を實際比較研究して修得すればそれで充分である。その意味に於て玆には一般最も知られてゐる水府流の型を列擧して見ることにする。

劍道には非常に澤山の流派があるが構へ打込み受け方等の點に僅かばかりの相違があるのみで其の根本的の劍法には何等の違ひがないと同樣に日本泳法の代表的の型である水府流神傳流觀海流小堀流等の泳法にも本質的には何等異る

◇……◇

一、平體泳法（蹴足及煽足）蹴足犬搔、平泳、平伸、大拔手、小拔手、小拔手略體諸手拔手、片手拔手（實際に於ては諸拔手は立體泳法に入れる可きである）
二、横體泳法（煽足）一重伸、二重伸、片拔手、諸手伸、繼手伸、片拔手一重伸、片拔手二重伸
三、立體泳法　踏足立泳、卷足立泳
四、潛水泳法　羽搔伸、諸手伸、平繼手伸、蹴伸
五、飛込法　直下、順下、逆下、逆飛

是等の泳法にしろ飛込法にしろ徒らに型丈を羅列したのではなくて、悉く使用上の根據があるのであるから、是等の型を悉く會得して如何なる場所如何なる場合に於ても臨機應變に使用出來る迄に練習して置かなければ、折角日本泳法を修得した價値がないのである。例へば淺い水草の生へてゐる沼を泳ぐ時には蹴足を使用するとか、淺いけれ共深度の不明の時には平伸を用ひるとか、流れを遡る時には繼手伸を、淺い所を潛泳する場合には蹴伸を使用するとか、淺い所へ飛び込む時或は正に溺れんとする人間を救助に赴く場合等には逆下を用ひるとか、皆夫々の使用方法があるのである。

◇……◇

尚是等の泳法の外に應用泳法として種々の泳法があるが皆實用的のものでないから強いて玆に述べる必要はないであらう。只救助法として、板子法流不法或は人工呼吸法とか種々の救助法を修得しなければならないのであるが、是等は基本泳法を完全に修得した者でなければ反つて自分の身を危險にする事が多いので、一般には熟練者のみが教授されることになつてゐるのである。

◇……◇

初心者に對する水泳練習法

一、先づ第一に初心者に對しては、人間は必ず水に浮くものであると云ふ信念を與へる事一例として水中に垂直に靜止すると人間は鼻から上は水上に出るものであることを示す

二、沈下浮上の練習　軀を水面に水平に支へ、肺一杯に息を吸はせ、顏を水に浸して支へてゐる手を放してやると、軀は水面に浮くから次にその吸つてゐる息を徐々に水中に吐き出させると軀は水中に沈んで行く、此の動作を數回やらせれば初心者は段々水に馴れて恐れなくなる。

三、蹴足犬搔の練習　右の練習で可成に水を恐れなくなつたら次に固定物に手を支へさせて蹴足の練習をさせる。北の場合手を縮めて居つては絕體に進歩しないから、兩腕を充分に延ばして出來丈速くバタ足をさせる事である。兩腕が充分に延ばせる樣になつたならば、顏を水に浸けて手を放させてバタ足をやらせ乍ら交互に手で水を腹の方に搔く練習をさせるこれが樂に出來るやうになれば顏は自然に水上に出るやうになるから、後は順次容易な型から教授してゆけばよいのである。

榮えある關東局總長盃

各個所對抗庭球大會へ

來る二十六日開催される本社主催、第一回全新京各個所對抗庭球大會に際し關東局總長武部六郎氏は特にスポーツ奬勵のため見事なる優勝盃を寄贈することになつた、右優勝盃は三箇年連續優勝チームが永久に獲得することになるわけである【寫眞は優勝盃】

山本博士の基督教講演會

新京中央通り日本基督教會では早稻田大學教授、工學博士山本忠興氏の來京を機として來る二十六日（日）午後七時半から「科學と宗教」の題下に同博士の基督教講演會を催す事になつた、講師は日本に於けるテレビジョンの權威者として世界的に餘りにも有名な學者であるが、同時に日本學生陸上競技會々長として其他スポーツ界にも輝かしい働きをして居り、亦宗教方面にては日本基督教界に於ける重鎭である、科學萬能を唱へられてゐる今日、斯うした有名な科學者よりの宗教講演は一般に非常な待期を持たれてゐる、尚廿五日（土）午後七時半より記念公會堂に於て新京YMCA主催にて「宗教、科學、スポーツ」の演題にて同樣同博士の座談會が催される、兩夜共一般入場を歡迎すると

秋季第一次競馬

三日目成績

▲第一競馬（二、〇〇〇米、七頭）1開勝（二分五七秒）2第二春花3赤鳥、配當—單一六圓八〇、複1五圓六〇2一一圓一〇、ガラ1六四圓2一六圓等外四圓

▲第二競馬（三、二〇〇米、三頭）1風光（三分〇八秒四）2惠七、配當—單六圓三〇、ガラ1六七圓二〇等外八圓四〇

▲第三競馬（二、〇〇〇米、五頭）1第二飛龍（二分五九秒）2幸成3星光、配當—單一七九圓四〇、複1一七圓2六圓ガラ1一〇七圓五〇2二一圓八〇等外一一圓二〇

▲第四競馬（二、〇〇〇米、五頭）1金翔（二分四七秒一）2靖邦3一成、配當—單一五圓八〇、複2五圓六〇2四圓八〇、ガラ1一三八圓二〇2三四圓五〇等外一四圓四〇

▲第五競馬（二、〇〇〇米、七頭）1白鵠（二分五四秒三）2雙葉3北龍、配當—單一〇圓一〇、複1七圓五〇2三〇圓五〇、ガラ1一四八圓四〇2三七圓一〇等外九圓二〇

▲第六競馬（一、八〇〇米、十二頭）1赤穗（二分三三秒三）2文登3快月、配當—單九圓四〇、複1五圓八〇2八圓九〇3七圓、ガラ1三八九圓七〇2一一圓三〇3五五圓六〇等外一五圓四〇

▲第七競馬（一、八〇〇米）1待月（二分二七秒四）2寶洋3金城、配當—單二六圓九〇、複1七圓二〇2六圓七〇3一二圓、ガラ1三八九圓七〇2一一圓三〇3五五圓六〇等外二七圓八〇

▲第八競馬（二、〇〇〇米、七頭）1開進（二分五五秒一）2雲龍3快々、配當—單七圓九〇、複1五圓八〇2七圓六〇、ガラ1二二七圓八〇2五六圓九〇等外一四圓二〇

妖魔往來

（禁上演）　桃川燕二演　内山錘太郎畫

七

「門人衆は脇から飛だして在々提灯をたかく掲げて不思議さうに氣味悪さうに八郎の姿を見入つてゐる。

「いや不思議のお疑ひを蒙るものでござる、手前は決してえう怪變化なぞではありませぬ、却つて手前は八幡社頭に於て石燈籠の下の石燈を掘り怪我に打たれて一時絶息いたした迄の次第で、それが蘇め師宿梶引御同門の方々をおたせ申したやうなわけ、必ずお疑ひ下さらぬやうに」

此時八郎の後に當つてニヤー。

「八郎、おまへの後について來たお娘子、夜陰深更何れからかやうな婦人を引張つてきた、此御婦人こそえう怪變化であらう」

「いやこれは左やうなものでござらぬ、上河原の岡海世田原屋の娘でございます、連立たわけは斯段々然々と委細の話を致しました、お志津も恥かしながら前へ出て今夜災難の次第を物語る、けれども一同の疑ひは全く解けませぬ

「我々は御師範代がえう怪の爲に食はれて終つて、怪物がうまく化けてきたのだと思ふ、どうだ市島」

「拙者もまた附物が怪しいと思ふ、田原屋の娘は頗る別嬪田原小町と評判があるから一度見にいつたことがある、あの娘に似てはゐるがすこし違ふ、アノ大家で夜中一人ボッチで娘をだすわけがない怪しいぞ、これは」

等とブツ〳〵囁ます、全く疑ふ方が無理がない、光五郎先生も委細をききながら兩人の樣子を見てゐたが、

「いや左樣か、それならば兎も角も其娘を田原屋へ屆けてくるがよい、その上できくこともある」

「手前もお話がございますから左樣なればどなたか提灯を一處に拜借したい、道明りとはいへ提灯のあつた方が娘も心強い」

下村といふ門弟が、

「それでは手前のを差あげやう……」

「いや、ない、では甚いで娘、屆けて參りますから皆様はお引取をねがひたい」

八郎提灯をもつておしづを伴ひ先へ出掛た、光五郎先生はまだ刀を鞘にお納めにならずにゐるとチヤンと二人の姿が見えて石燈籠とは見えない、

暫く見つてゐて刀を鞘にお納めになると又石燈籠がみえる、此時光五郎先生ヘタと小膝をお打ちになり、何か頷いて此處から道場へお引取になつた門弟一同も同じく引返す

此方は八郎おしづとともに上河原の田原屋へ來た、表口が固く締つてゐる、どん〳〵

「ハイ、實はモウ遲くて取りません」

「いや貸ではない、此方のお師範おしづ殿をつれて參つた、明けてくれ」

「ヤツこれは、御師範だ、そんな手に乗るものか、お嬢さんは奧二階でお休みになつてゐる、つれてきたもないもんだ」

これをきくと八郎パット刀の鯉口に手をかけておしづの方へ詰よつた、

勿論、途中で、小野光五郎先生にも、疑しまれたからであります……。

「さては、汝、えう怪變化だな……」

既に一刀をぬかうとする。

「これはしたり早まつた事をして下さるな、私がかならず實をあけさせます、父の病氣の看護からソツト裏をぬけだした手前、店のものは、出たのを、しらぬとみえます少々ご辛抱くださいますやうに」

とん〳〵。